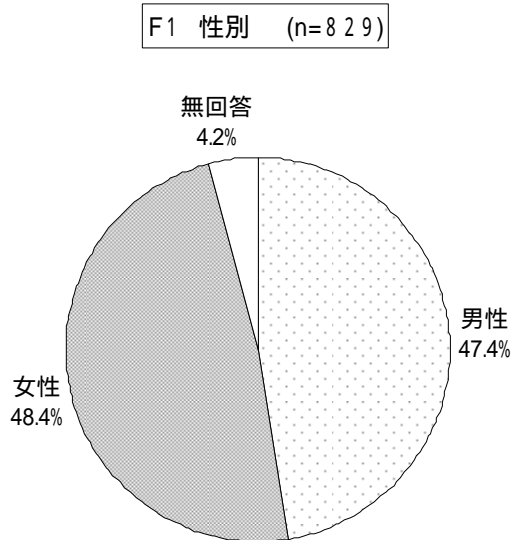


## 1. 基本属性

性別、年齢

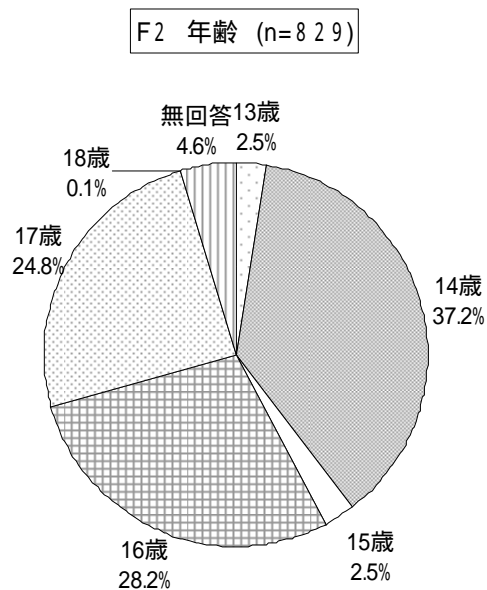
### F1 あなたの性別は。

調査対象者の性別は、男性が47.4%、女性が48.4%となっている。



### F2 あなたの年齢は。

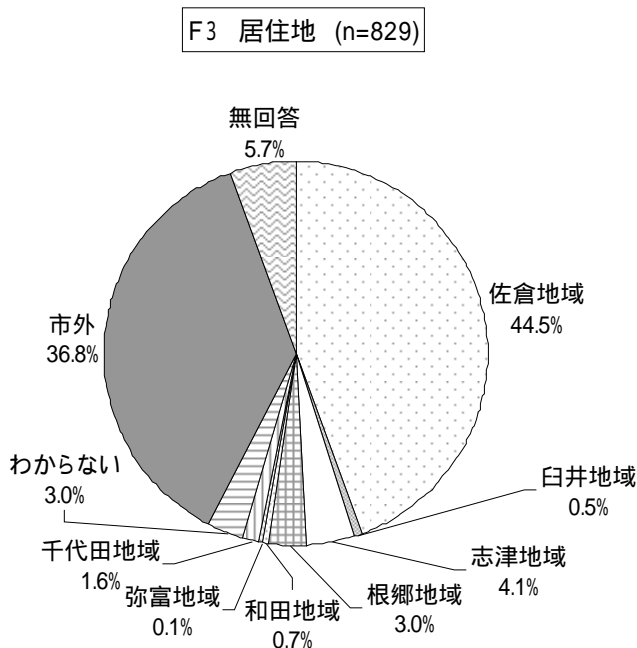
今回調査対象者の年齢構成は、以下のとおりとなっている。最も多いのが、「14歳」(37.2%)、次いで「16歳」(28.2%)、「17歳」(24.8%)となっている。



居住地

F3 お住まいの居住地は。

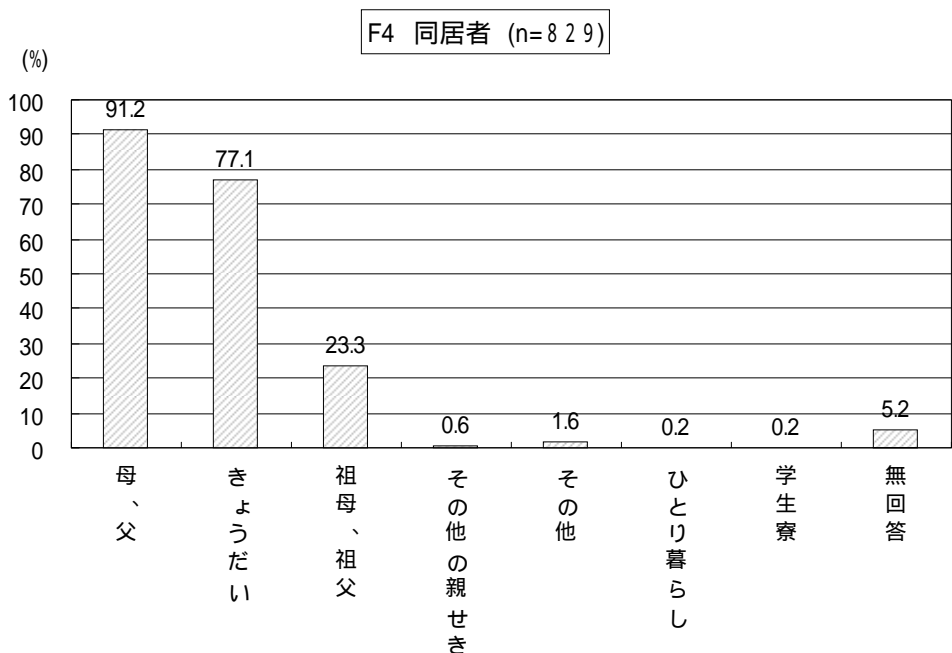
回答者の居住地の分布は、最も多いのが、「佐倉地域」(44.5%)、次いで「市外」(36.8%)となっている。



同居者

F4 あなたは現在、誰と暮らしていますか。

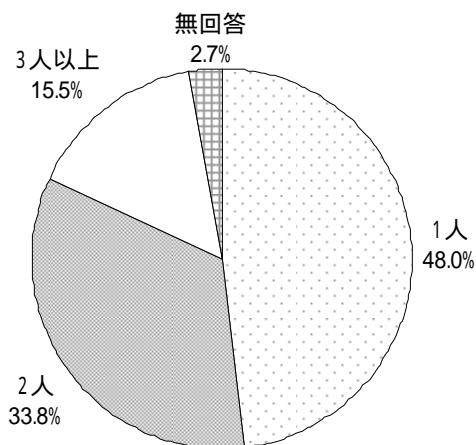
同居者は、最も多いのが「母・父」(91.2%)、次いで「きょうだい」(77.1%)、「祖母・祖父」(23.3%)となっている。



SF4-1 (F4で「きょうだい」と回答した人のみ) あなたには、きょうだいが何人いますか(あなた自身を除く)

きょうだいの数(本人以外)は、最も多いのが「1人」(48.0%)、次いで「2人」(33.8%)、「3人以上」(15.5%)となっている。

SF4-1 兄弟の人数 (n=639)



## 2. 健康についての考え方

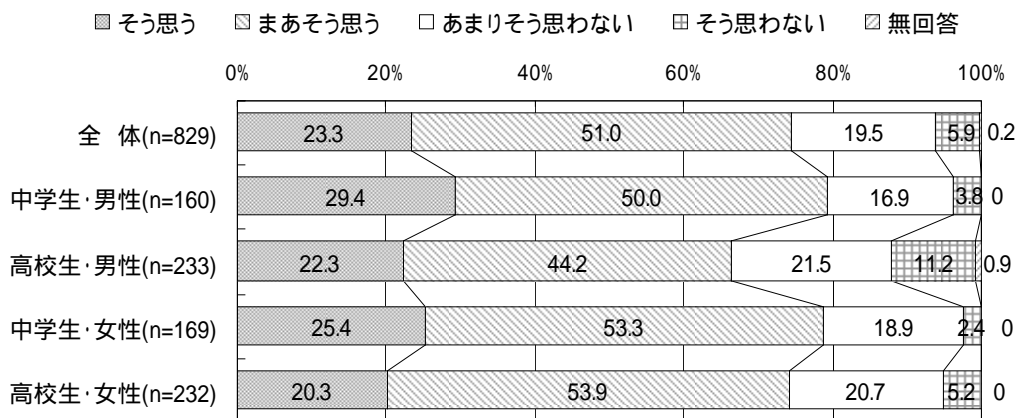
### 毎日の生活について

問1 あなたは、毎日を健やかに充実して暮らせていると思いますか。

毎日を健やかに充実して暮らせているかについて、最も多いのが「まあそう思う」(51.0%)、「そう思う」(23.3%)、「あまりそう思わない」(19.5%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「そう思う」「まあそう思う」の割合の合計が高いのは「中学生・男性」「中学生・女性」、 「あまりそう思わない」の割合が高いのは「高校生・男性」となっている。

問1 毎日を健やかに委充実して暮らせているか/中・高校生・性別



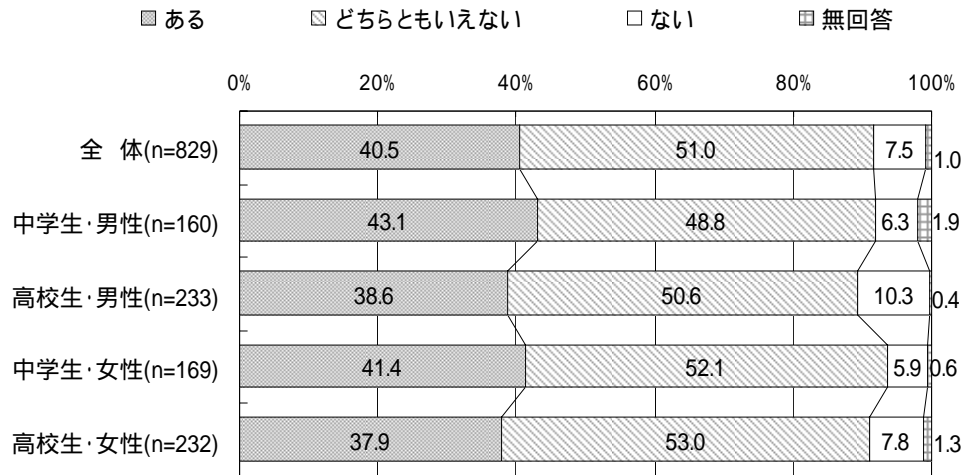
自分の健康への関心

問2 自分の健康に関心がありますか。

自分の健康への関心について、「どちらともいえない」は51.0%、「ある」は40.5%、「ない」は7.5%となっている。

中・高校生別・性別でみると、男女ともに、高校生になると「ある」と答える割合が低くなる。

問2 自分の健康に関心があるか/中・高校生・性別



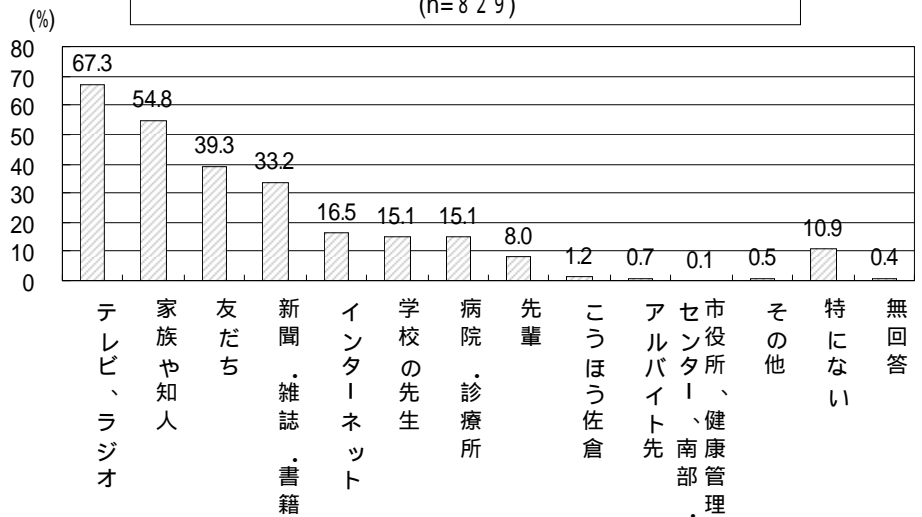
健康に関する情報源や相談先

問3 ふだん、どこ(だれ)に、健康に関する情報を聞いたり、相談をしたりしていますか。

健康に関する情報入手先や相談先については、最も多いのが「テレビ・ラジオ」(67.3%)、次いで「家族や知人」(54.8%)、「友だち」(39.3%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「テレビ・ラジオ」、「家族や知人」の割合が高いのは「中学生・女性」、「友だち」の割合が高いのは、各学校の女性となっている。

問3 健康に関する情報の入手先、相談先/中・高校生・性別 (n=829)



性別・学年	テレビ・ラジオ	家族や知人	友だち	新聞・雑誌・書籍	インターネット	学校の先生	病院・診療所	先輩	こうほう佐倉	アルバイト先	市役所、健康管理部	その他	特にない	無回答
全体(n=829)	67.3	54.8	39.3	33.2	16.5	15.1	15.1	8.0	1.2	0.7	0.1	0.5	10.9	0.4
中学生・男性(n=160)	58.1	54.4	33.8	30.6	19.4	20.6	12.5	11.9	1.3	-	-	-	13.1	-
高校生・男性(n=233)	64.8	44.6	33.0	26.6	17.2	13.7	15.0	9.4	0.4	1.7	0.4	1.3	16.7	0.4
中学生・女性(n=169)	71.6	63.9	42.6	46.2	18.3	13.6	17.8	4.7	3.6	-	-	0.6	7.7	1.2
高校生・女性(n=232)	71.1	58.6	48.3	31.5	12.5	13.8	14.7	6.9	-	0.4	-	-	7.3	-

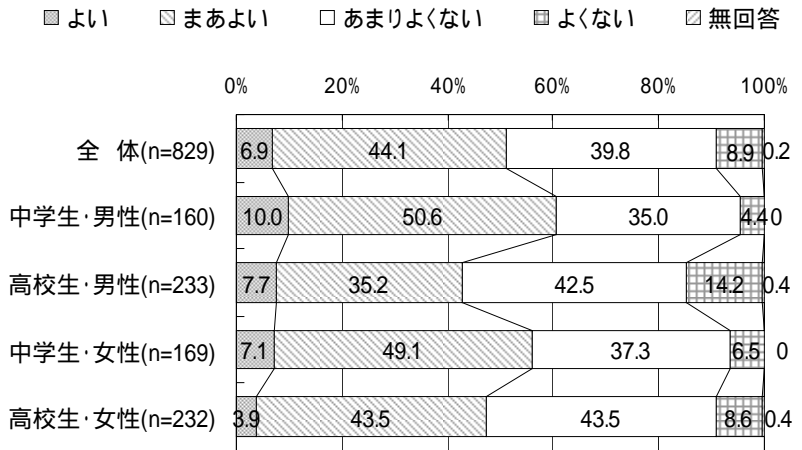
自分の生活習慣について

問4 自分のふだんの生活習慣についてどう思いますか。

自分のふだんの生活習慣については、最も多いのが「まあよい」(44.1%)、次いで「あまりよくない」(39.8%)、「よい」(6.9%)という結果で、「よい」「まあよい」の合計は51.0%となっている。

中・高校生別・性別でみると、「よい」「まあよい」の割合の合計が高いのは「中学生・男性」、「あまりよくない」の割合が高いのは「高校生・女性」となっている。

問4 自分のふだんの生活習慣について/中・高校生・性別



3. 栄養・食生活について

食生活について

問5 あなたはふだん、次のそれぞれのことをどのくらいしていますか。(それぞれについて、当てはまる番号1つだけに)

食生活に関してのふだんのところがけとして、各項目について質問した。

「朝食を食べる」は、「たいてい毎日している」(75.4%)の割合が最も高い。

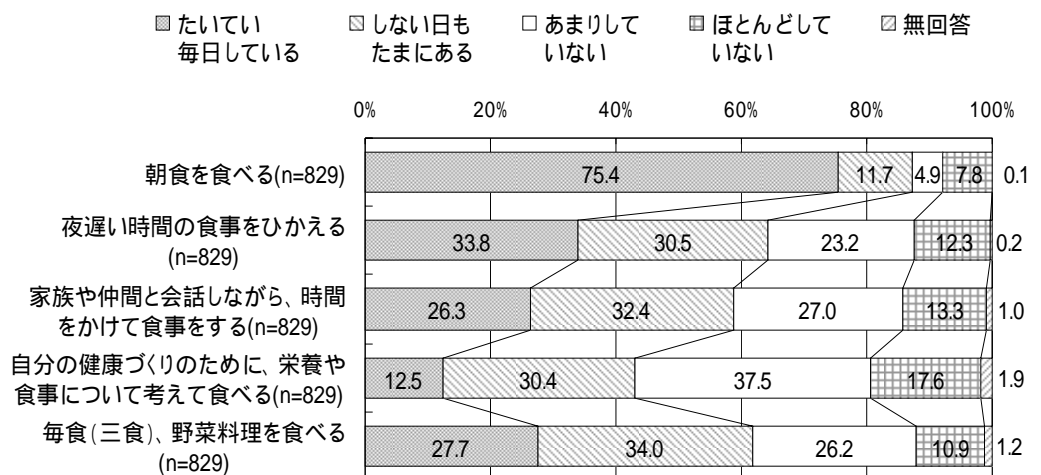
「夜遅い時間の食事をひかえる」は、「たいてい毎日している」(33.8%)の割合が最も高く、次いで「しない日もたまにある」(30.5%)、「あまりしていない」(23.2%)となっている。

「家族や仲間と会話しながら時間をかけて食事をする」は、「しない日もたまにある」(32.4%)の割合が高く、次いで「あまりしていない」(27.0%)、「たいてい毎日している」(26.3%)となっている。

「自分の健康づくりのために、栄養や食事について考えて食べる」は、「あまりしていない」(37.5%)の割合が高く、次いで「しない日もたまにある」(30.4%)、「ほとんどしていない」(17.6%)となっている。

問5 食生活に関するふだんのところがけ

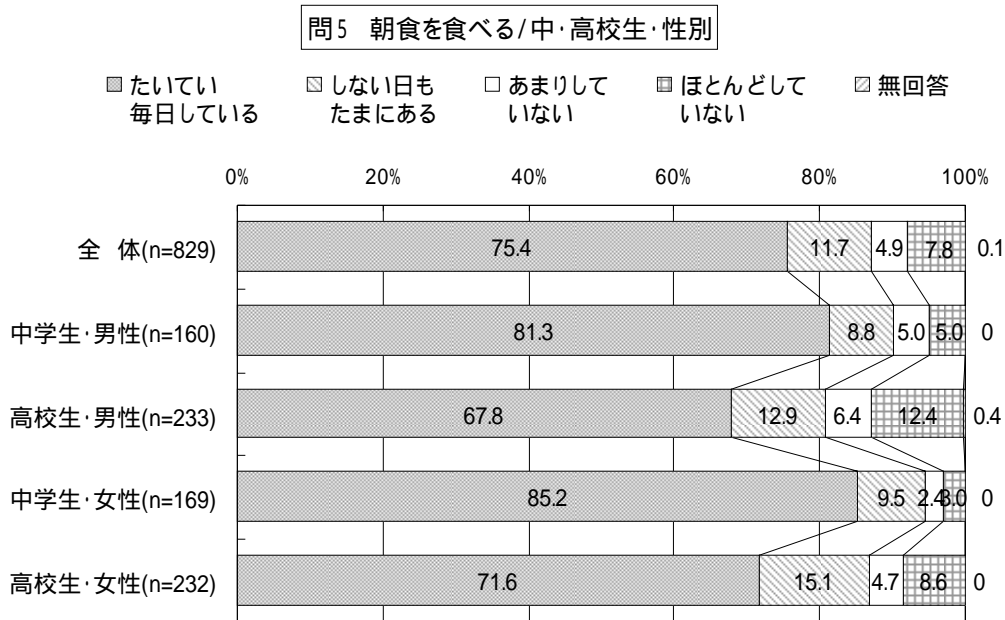
「毎食(三食)野菜料理を食べる」は、「しない日もたまにある」(34.0%)の割合が最も高く、次いで「たいてい毎日している」(27.7%)、「あまりしていない」(26.2%)となっている。



朝食を食べる

朝食を食べる」は、「たいてい毎日している」(75.4%)の割合が最も高い。

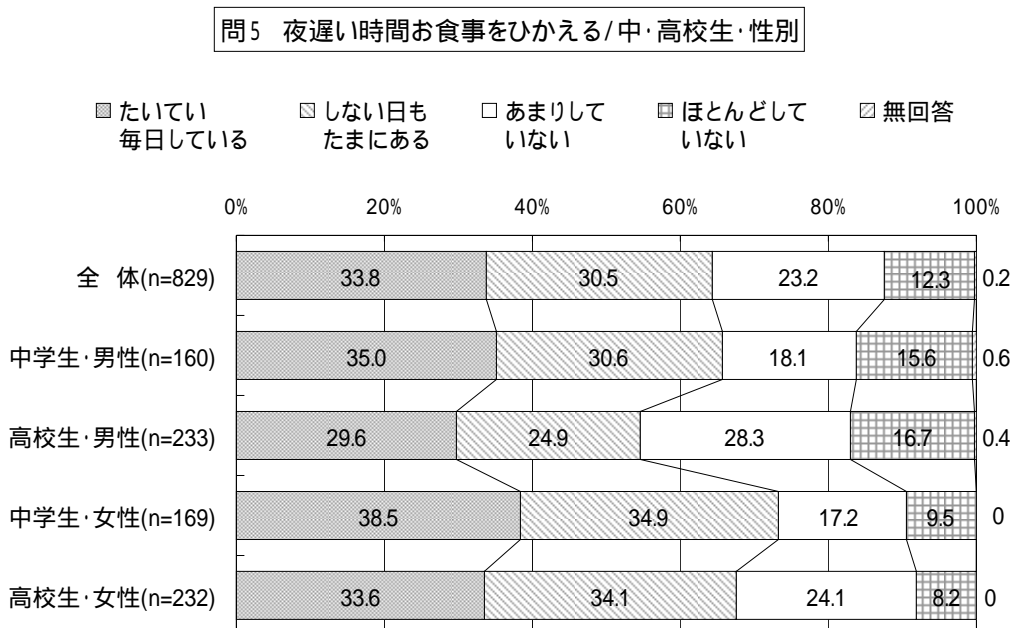
中・高校生別・性別でみると、「たいてい毎日している」の割合が最も高いのは「中学生・女性」、最も低いのは「高校生・男性」となっている。



夜遅い時間の食事をひかえる

夜遅い時間の食事をひかえる」は、「たいてい毎日している」(33.8%)の割合が最も高く、次いで「しない日もたまにある」(30.5%)、「あまりしてない」(23.2%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「たいてい毎日している」の割合が高いのは「中学生・女性」、「あまりしてない」の割合が高いのは「高校生・男性」となっている。

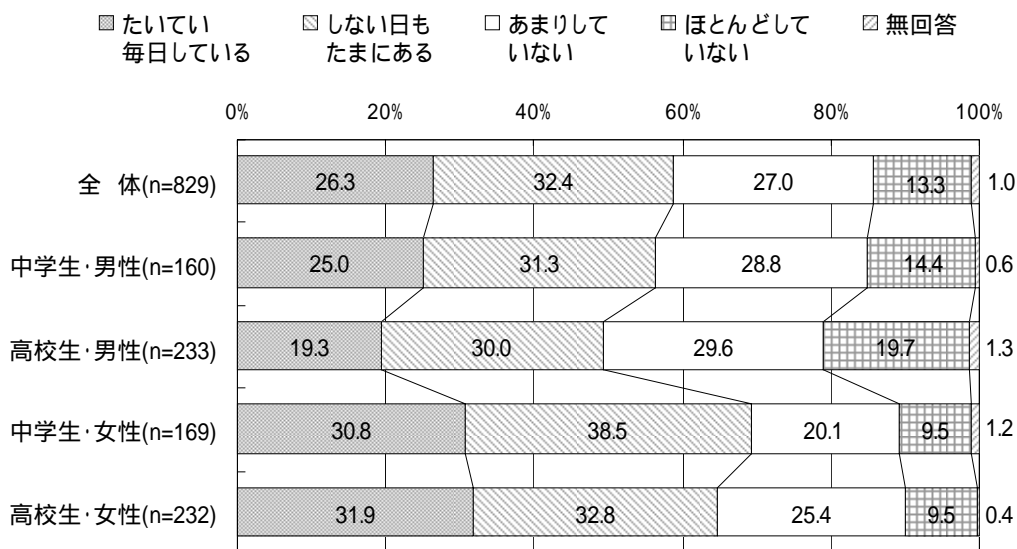


家族や仲間と会話しながら、時間をかけて食事をする

「家族や仲間と会話しながら時間をかけて食事をする」は、「しない日もたまにある」(32.4%)の割合が高く、次いで「あまりしていない」(27.0%)、「たいてい毎日している」(26.3%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「たいてい毎日している」の割合が高いのは「中学生・女性」「高校生・女性」,「ほとんどしていない」の割合が高いのは「中学生・男性」「高校生・男性」となっている。

問5 家族や仲間と会話しながら時間をかけて食事をする/中・高校生・性別

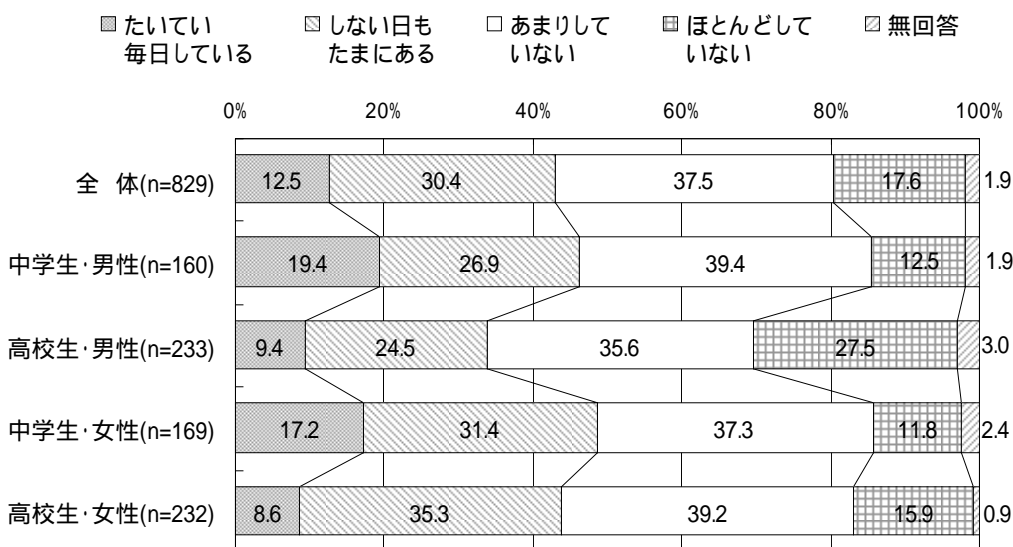


健康づくりのために、栄養や食事について考えて食べる

健康づくりのために栄養や食事について考えて食べる」は、「あまりしていない」(37.5%)の割合が高く、次いで「しない日もたまにある」(30.4%)、「ほとんどしていない」(17.6%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「たいてい毎日している」の割合が高いのは「中学生・男性」,「あまりしていない」「ほとんどしていない」の割合の合計が高いのは「高校生・男性」「高校生・女性」となっている。

問5 健康づくりのために栄養や食事について考えて食べる/中・高校生・性別

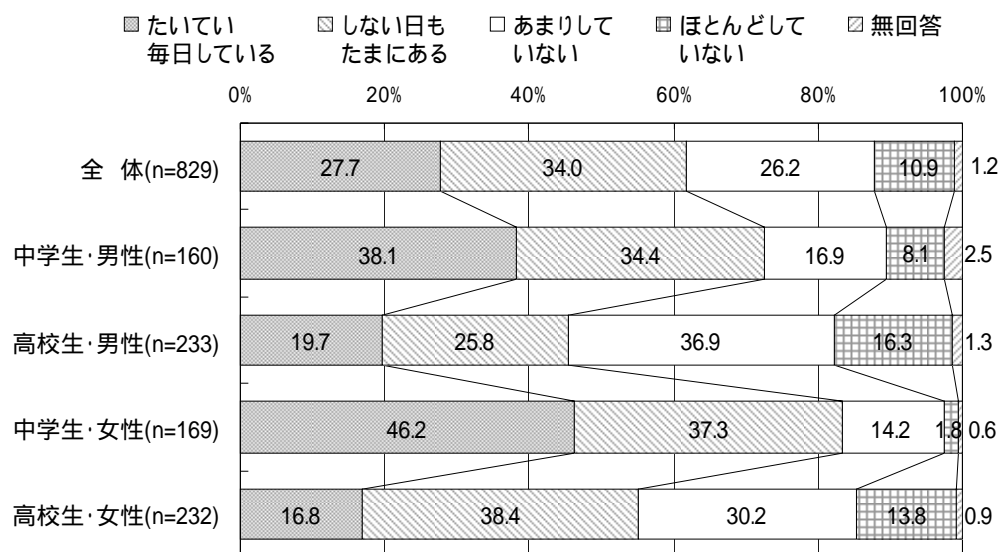


毎食(三食) 野菜料理を食べる

「毎食(三食) 野菜料理を食べる」は、「しない日もたまにある」(34.0%)の割合が最も高く、次いで「たいてい毎日している」(27.7%)、「あまりしていない」(26.2%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「たいてい毎日している」の割合が最も高いのは「中学生・女性」で、「たいてい毎日している」「しない日もたまにある」の合計は、高校生のほうが低くなっている。「あまりしていない」の割合が高いのは、「高校生・男性」となっている。

問5 毎食(三食)野菜料理を食べる/中・高校生・性別





自分の体型について

問6 自分の体型についてどう思いますか。

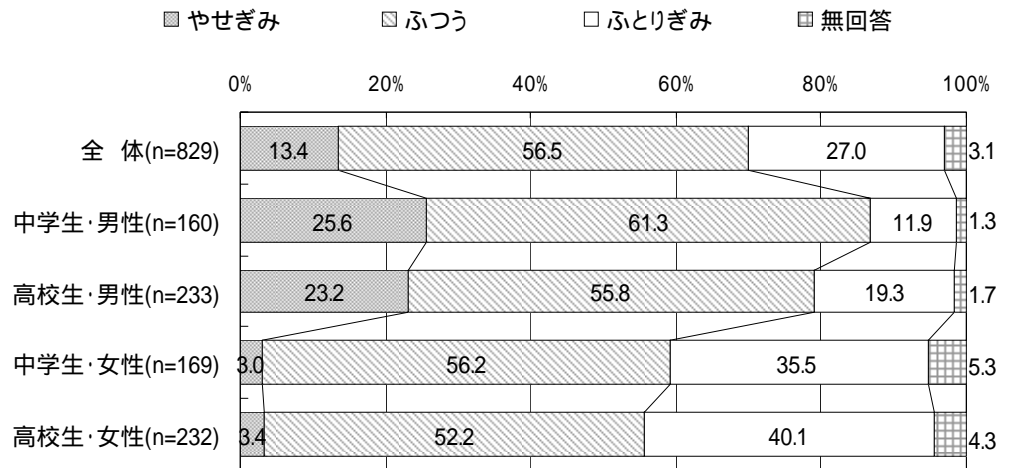
自分の体型については、「ふつう」(56.5%)、「ふとりぎみ」(27.0%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、各学校の女性で「ふとりぎみ」の割合が高い。

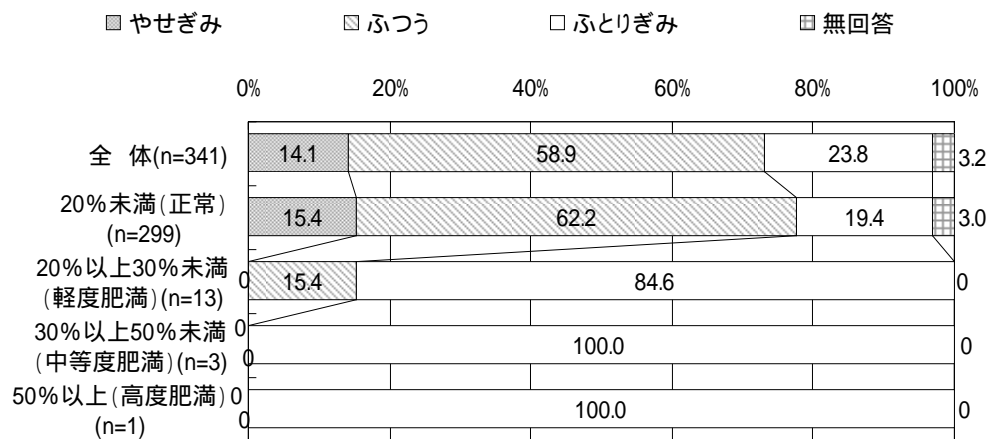
肥満度別(中学生)でみると、「正常」であっても19.4%が「ふとりぎみ」と回答している。

BMI別(高校生)でみても、「適正体重」であっても26.1%が「ふとりぎみ」と回答している。

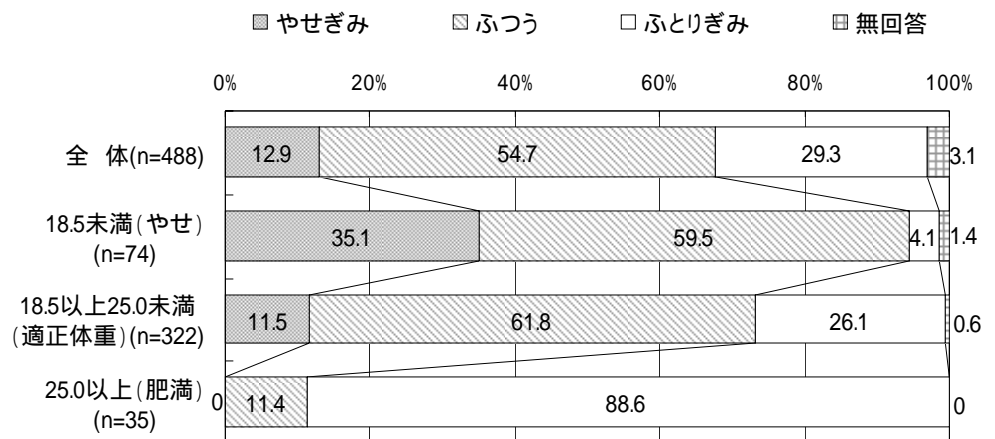
問6 自分の体型について/中・高校生・性別



問6 自分の体型について/問7 肥満度(中学生)



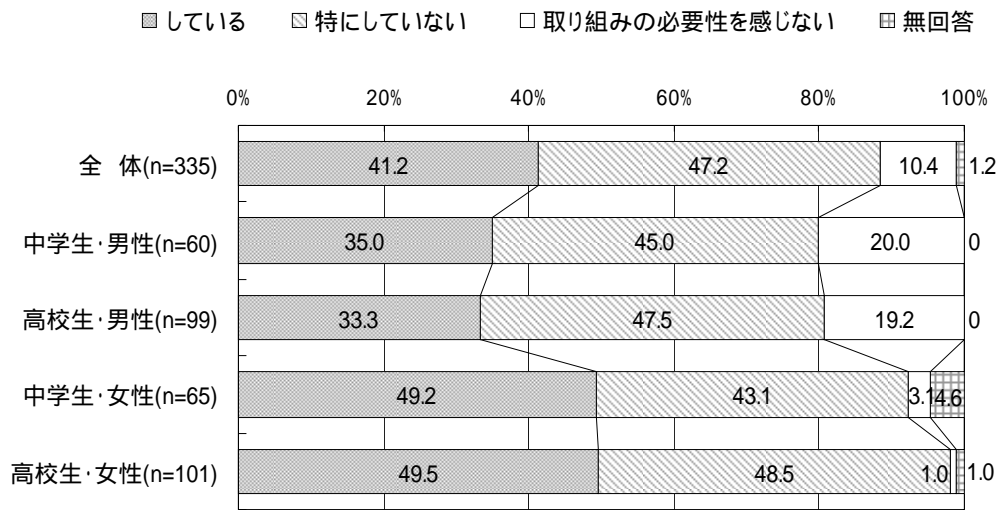
問6 自分の体型について/問7 BMI(高校生)



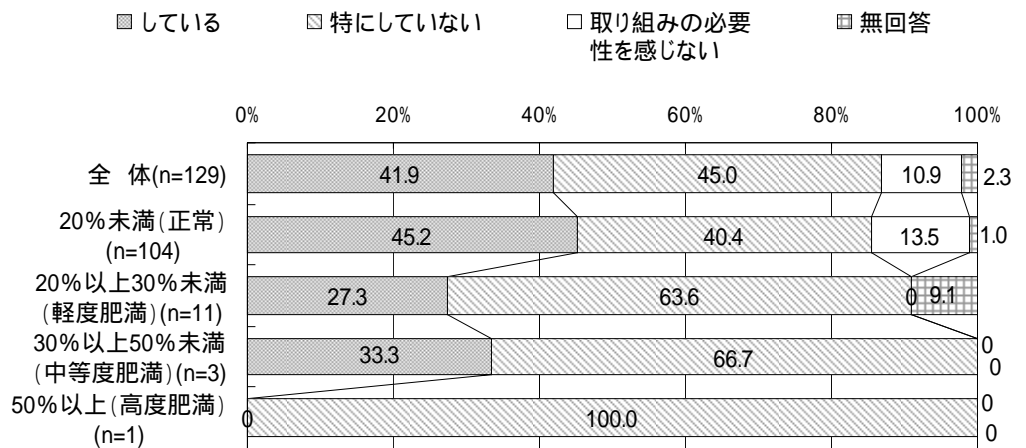
付問6-1 (問6で「やせぎみ」「ふとりぎみ」と回答した人のみ) 現在、体型を改善するための取り組みをしていますか。

体型改善のための取り組みについては、「特にしていない」が47.2%、「している」が41.2%となっている。中・高校生別・性別でみると、「している」の割合が高いのは「中学生・女性」「高校生・女性」、「特にしていない」の割合が高いのは「高校生・男性」「高校生・女性」となっている。

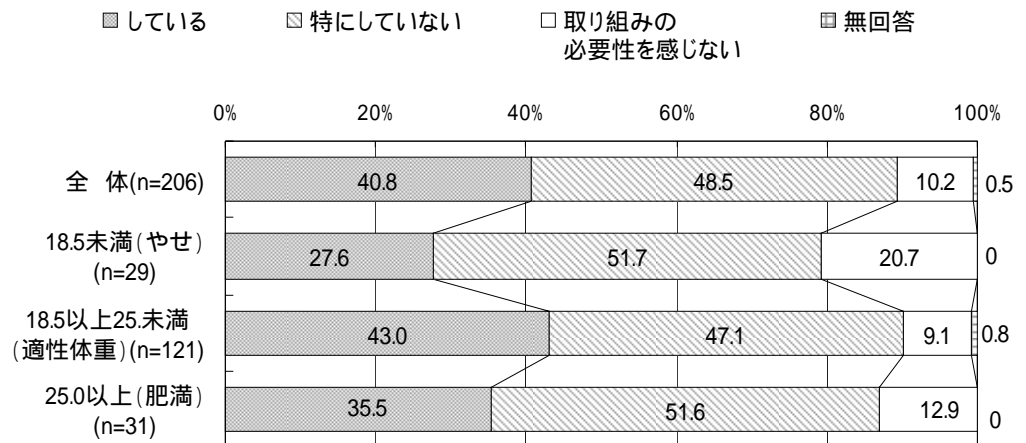
付問6-1 体質改善のための取り組み / 中・高校生・性別



付問6-1 体型改善のための取り組み / 問7 肥満度(中学生)



付問6-1 体型改善のための取り組み / 問7 BMI(高校生)

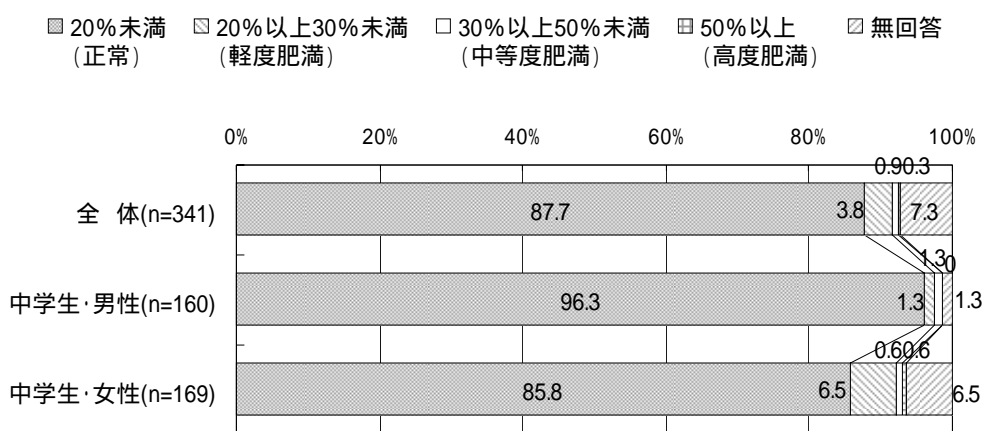


肥満度・BMI

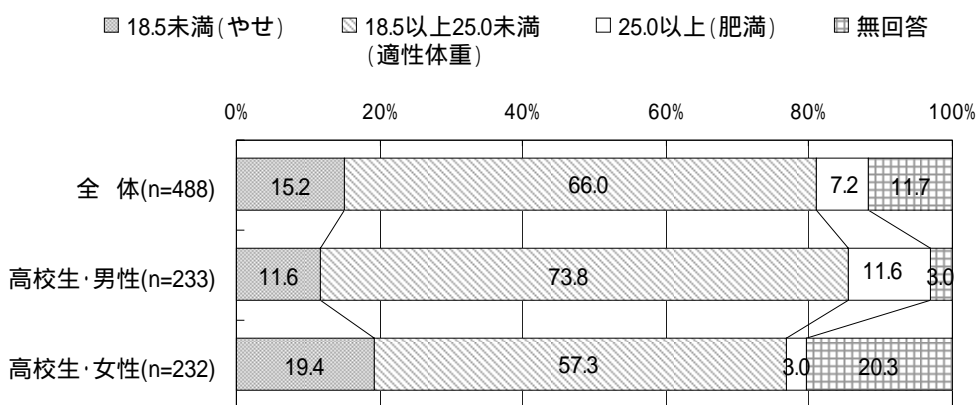
問7 あなたのおよその身長・体重を整数で教えてください。(小数点以下は四捨五入してください)

身長と体重から、中学生については肥満度、高校生についてはBMI値を算出した。  
 中学生では、「正常」の割合が87.7%で、「軽度肥満」が3.8%となっている。  
 高校生では、「適正体重」の割合が66.0%と最も高く、次いで「やせ」が15.2%、「肥満」が7.2%となっている。

問7 肥満度(中学生)/性別



問7 BMI(高校生)/性別



\* 算出に当たっては、中学生については日比式、高校生についてはBMIを採用している。

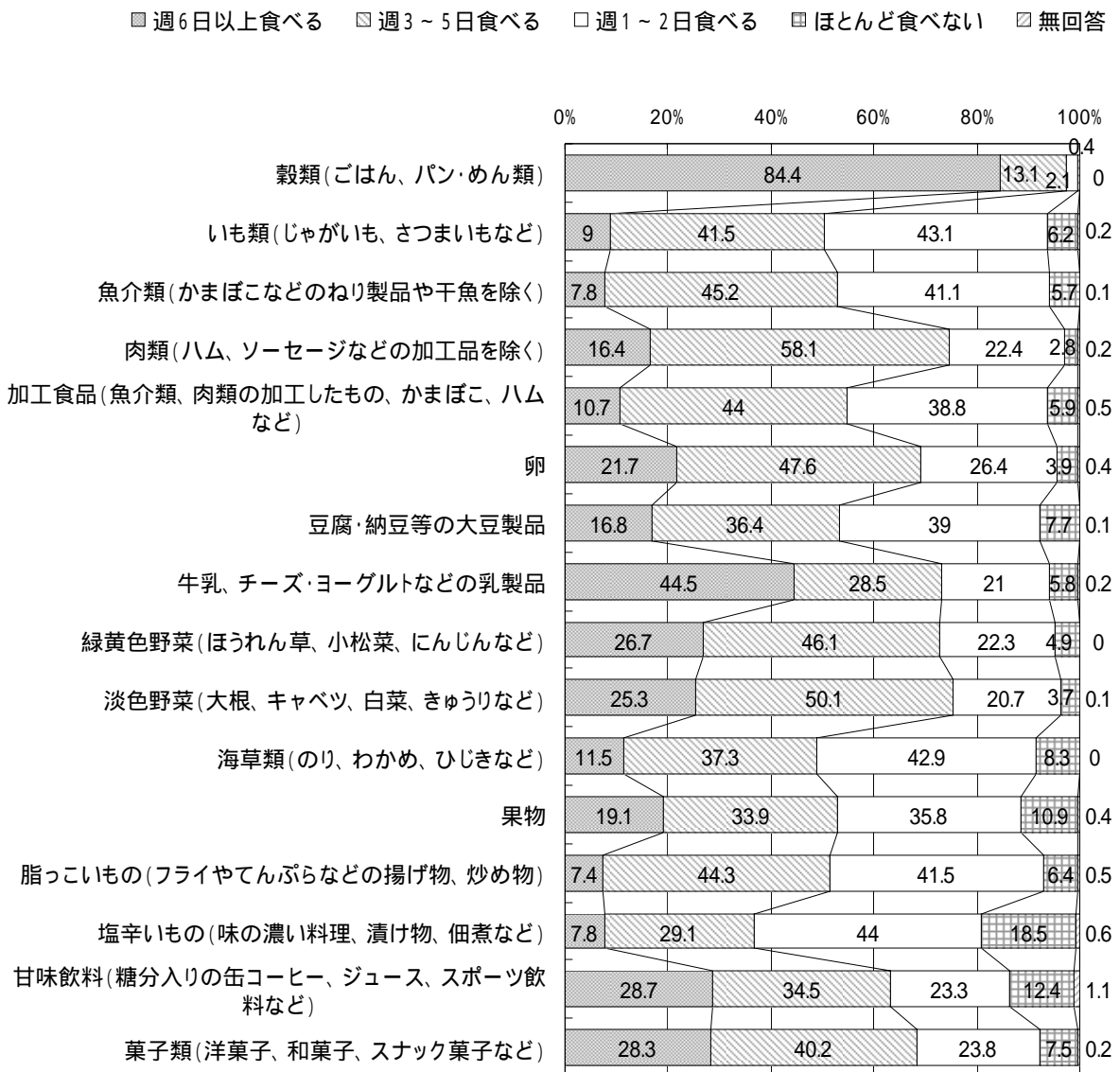
食品の摂取状況

**問8 次のそれぞれの食品について、どの程度食べていますか。**

各食品の摂取頻度については、「週6日以上食べる」の割合が50%を上回ったのは「穀類 ごはん・パン・麺類」となっている。

その他の食品で「週6日以上食べる」「週3～5日食べる」の合計が70%を上回ったのは「肉類」、「乳製品」、「緑黄色野菜」、「淡色野菜」となっている。

問8 食品の摂取頻度



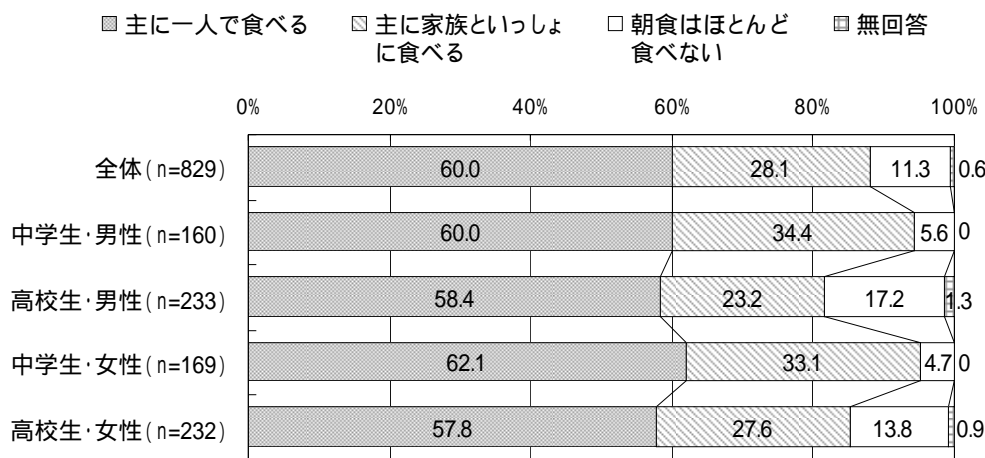
朝食について

**問9 朝食はどのように食べていますか。**

朝食のとり方は、「主に一人で食べる」(60.0%)の割合が最も高く、次いで「主に家族といっしょに食べる」(28.1%)、「朝食はほとんど食べない」(11.3%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、各層で「主に一人で食べる」の割合が50%を超えている。「主に家族といっしょに食べる」の割合が高いのは「中学生・男性」、「朝食はほとんど食べない」の割合が高いのは「高校生・男性」となっている。

問9 朝食の摂りかた / 中・高校生・性別



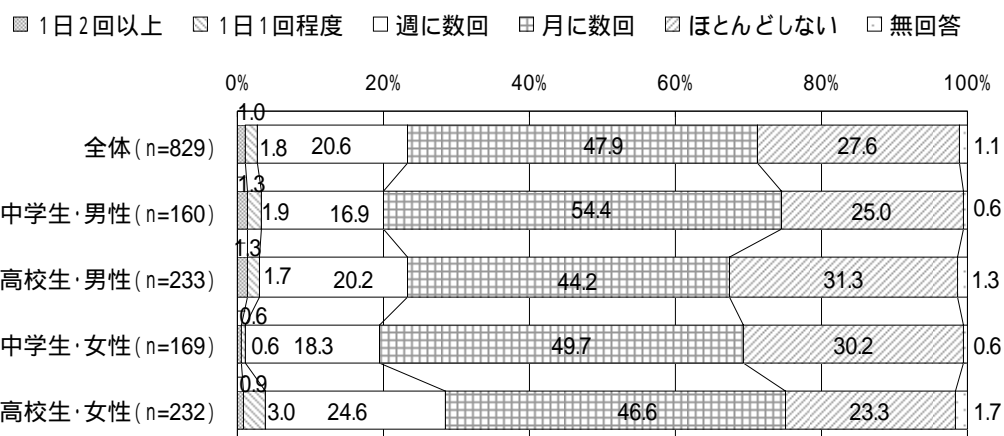
外食について

**問10 どのくらい外食をしますか。**

外食の頻度は、「月に数回」(47.9%)の割合が最も高く、次いで「ほとんどしない」(27.6%)、「週に数回」(20.6%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「週に数回」の割合が高いのは「高校生・女性」となっている。

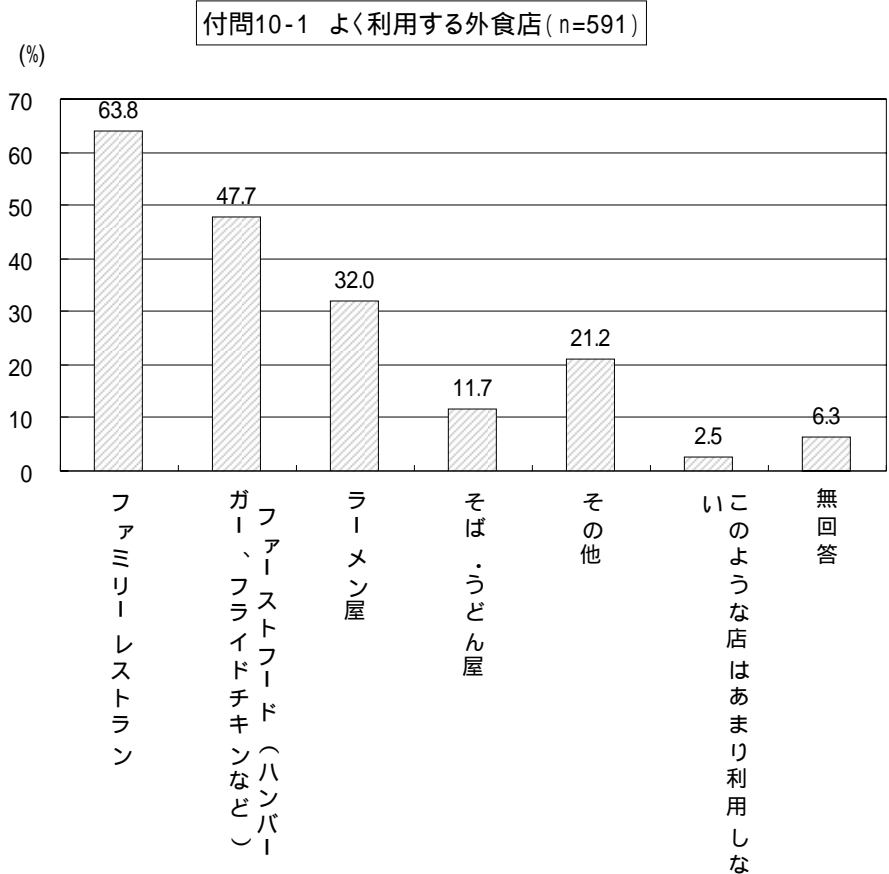
問10 外食の頻度 / 中・高校生・性別



付問10-1 (問10で「1日2回以上」～「月に数回」と回答した人のみ) 次のうち、よく利用するものがあれば をつけてください。

よく利用する外食店は、「ファミリーレストラン」(63.8%)の割合が最も高く、次いで「ファーストフード」(47.7%)、「ラーメン屋」(32.0%)となっている。

中・高校生別・性別で見ると、「ファミリーレストラン」「ファーストフード」の割合が高いのは「中学生・女性」「高校生・女性」、 「ラーメン屋」の割合が高いのは「高校生・男性」となっている。



	ファミリーレストラン	ファーストフード (ハンバーガー、フライドチキンなど)	ラーメン屋	そば・うどん屋	その他	ない	このような店はあまり利用しない	無回答
全 体 (n=591)	63.8	47.7	32.0	11.7	21.2	2.5	6.3	
中学生・男性 (n=119)	49.6	42.0	34.5	11.8	29.4	5.0	4.2	
高校生・男性 (n=117)	62.4	45.9	40.8	12.1	19.7	3.8	4.5	
中学生・女性 (n=157)	71.8	53.8	28.2	16.2	24.8	1.7	5.1	
高校生・女性 (n=174)	68.4	49.4	24.7	8.6	13.2	-	10.3	

## 4. 身体活動・運動について

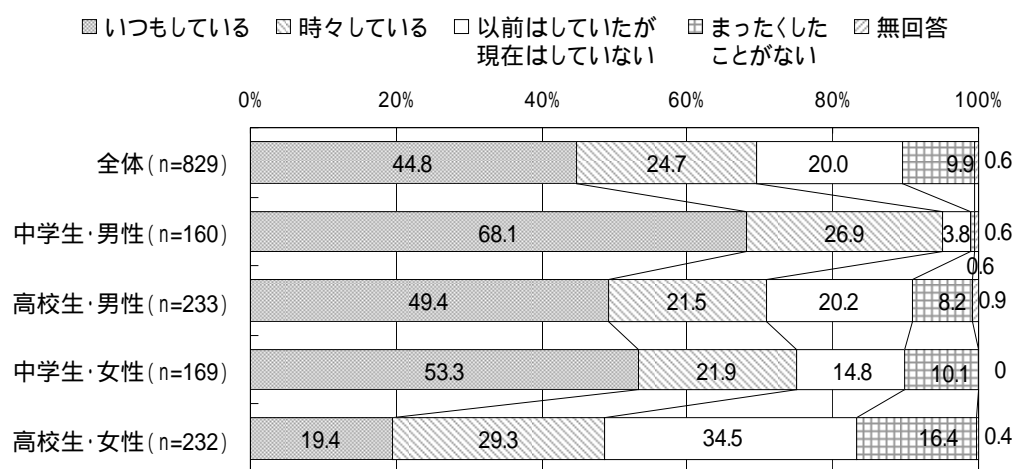
### 日頃の運動について

問11 日頃から、学校の授業以外で、健康の維持・増進のため、意識的に身体を動かすなどの運動(部活動等を含む)をしていますか。

授業以外の運動は、「いつもしている」(44.8%)の割合が最も高く、次いで「時々している」(24.7%)、「以前はしていたが現在はしていない」(20.0%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「いつもしている」の割合が高いのは、中学生、男性・女性であり、女性は高校生のほうが低くなっている。「以前はしていたが現在はしていない」の割合は、男女とも高校生になるにつれて高くなっている。

問11 授業以外での身体活動・運動の有無(部活動等含む) / 中・高校生・性別



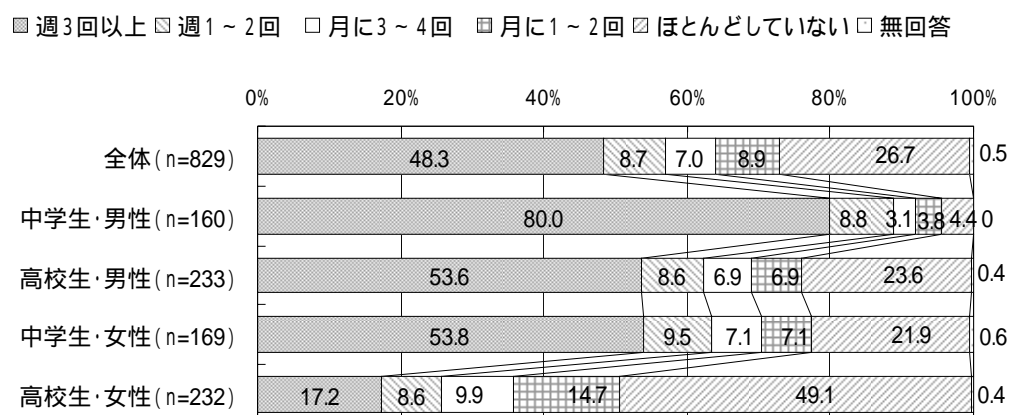
### 「息が少しはずむ程度」の運動について

問12 学校の授業以外で、「息が少しはずむ程度」の30分以上の運動(部活動等を含む)をどのくらいしていますか。

学校の授業以外での「息が少しはずむ程度の運動」は、「週3回以上」(48.3%)の割合が最も高く、次いで「ほとんどしていない」(26.7%)、「月に1~2回」(8.9%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「週3回以上」の割合は男性で高く、高校生になると割合は低くなっている。一方、女性では、高校生になると「週3回以上」の割合は低くなり、「ほとんどしない」の割合が高くなっている。

問12 息が少しはずむ程度の運動の量(部活動等含む) / 中・高校生・性別



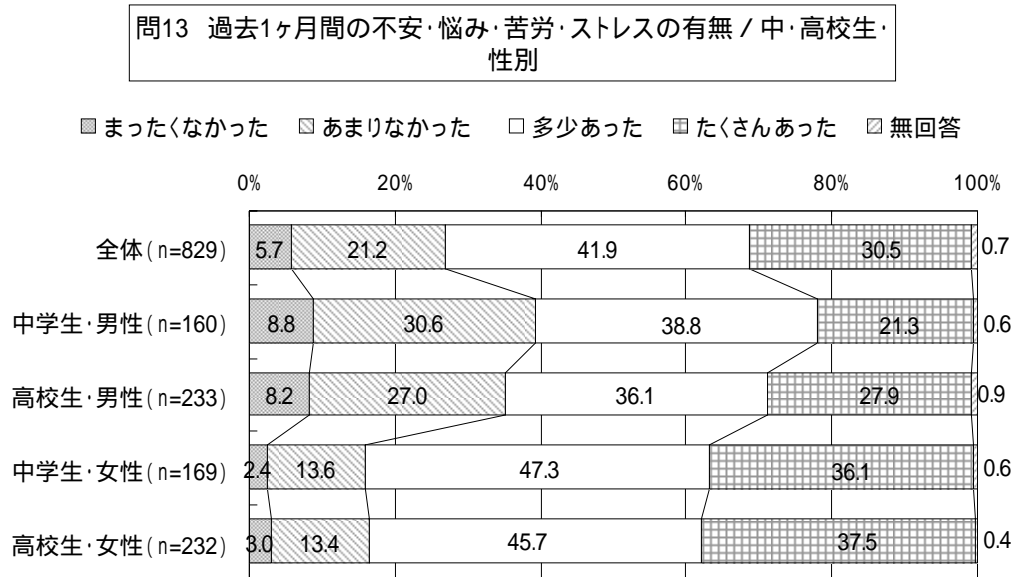
## 5. 休養・こころの健康づくりについて

### 不安・悩み等の有無

**問13 あなたは、この1か月間に、不安、悩み、苦勞、ストレスなどがありましたか。**

過去1か月間の不安・悩み等の有無については、「多少あった」(41.9%)の割合が最も高く、次いで「たくさんあった」(30.5%)、「あまりなかった」(21.2%)となっている。「多少あった」「たくさんあった」の割合の合計は72.4%となっている。

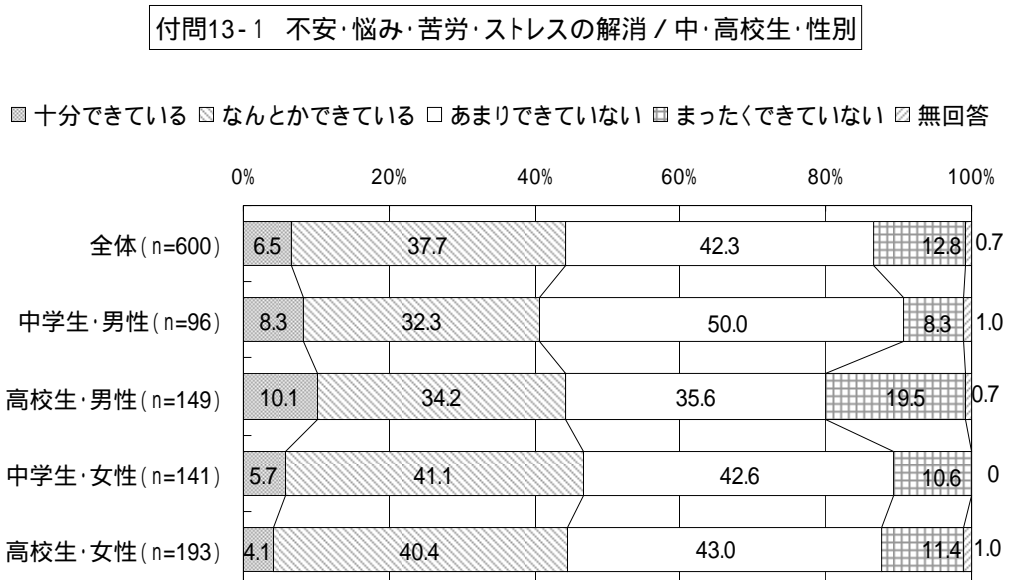
中・高校生別・性別でみると、「多少あった」「たくさんあった」の割合の合計が高いのは各学校の女性となっている。「まったくなかった」「あまりなかった」の割合が高かったのは「中学生・男性」となっている。



**付問13-1 (問13で「多少あった」「たくさんあった」と回答した人のみ) この1か月間を振り返り、不安、悩み、苦勞、ストレスなどを解消できていると思いますか。**

過去1か月間の不安・悩み等の解消については、「あまりできていない」(42.3%)の割合が高く、次いで「なんとかできている」(37.7%)、「まったくできていない」(12.8%)となっている。「十分できている」「なんとかできている」の割合の合計は44.2%、「あまりできていない」「まったくできていない」の割合の合計は55.1%となっている。

中・高校生別・性別でみると、「十分できている」「なんとかできている」の割合の合計が高いのは「中学生・女性」、「あまりできていない」「まったくできていない」の割合の合計が高いのは「中学生・男性」となっている。





睡眠時間

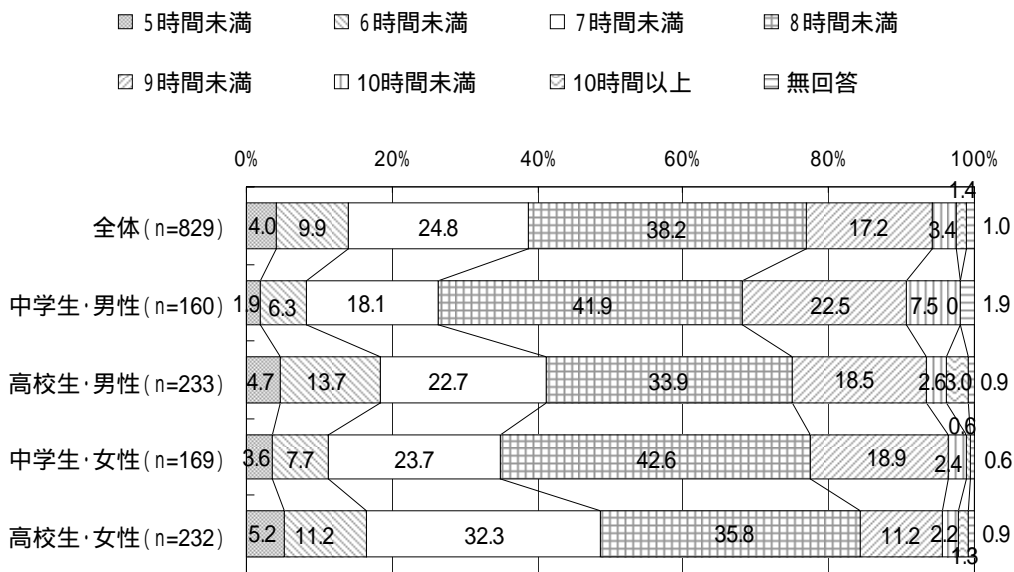
問14 あなたの就寝時間と起床時間を24時間表記でお答えください。

睡眠時間の平均は6.7時間となっている。

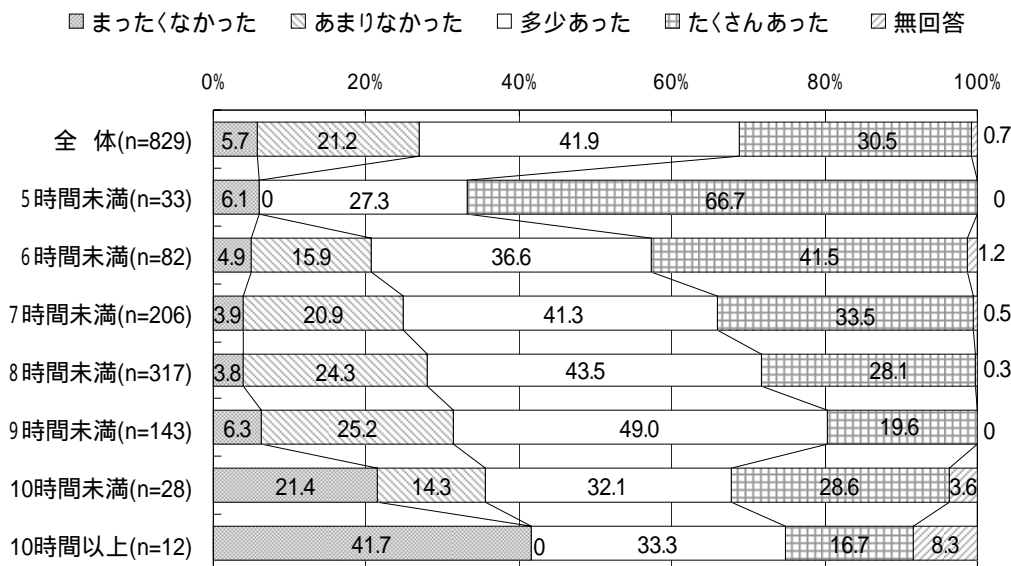
中・高校生別・性別でみると、最も長いのは「中学生・男性」の7.0時間、最も短かったのは「高校生・女性」の6.5時間となっている。

また、睡眠時間とストレス等の有無の関係をみると、睡眠時間が長い層ほど「まったくなかった」「あまりなかった」の割合の合計が高くなる。

問14 睡眠時間/中・高校生・性別



問13 過去1ヶ月間の不安・悩み・苦勞・ストレスの有無 / 問14 睡眠時間

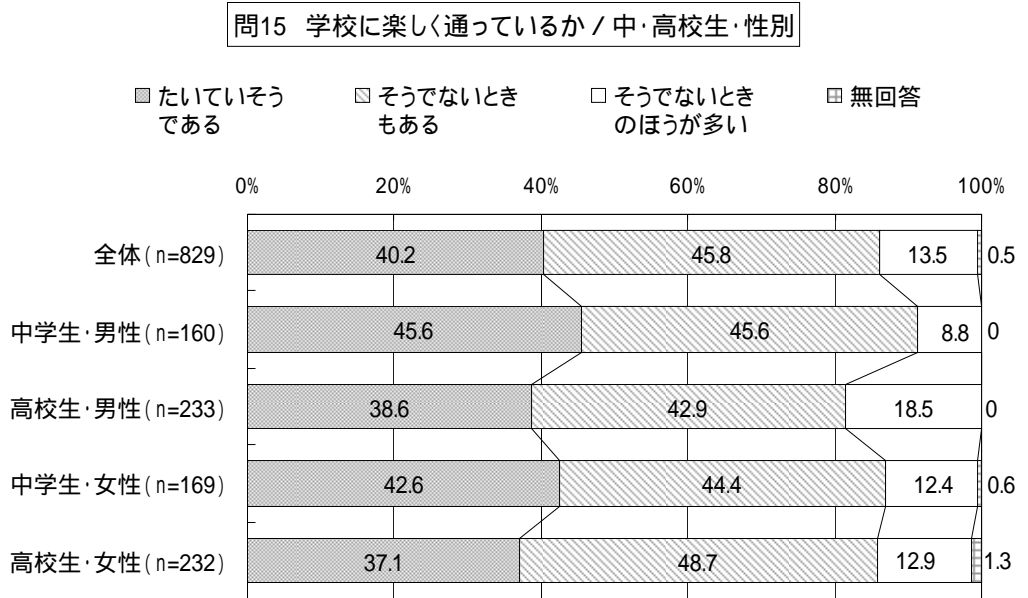


学校に楽しく通っているか

**問15 あなたは学校に楽しく通っていますか。**

学校に楽しく通っているかについては、「そうでないときもある」(45.8%)の割合が最も高く、次いで「たいていそうとなっている」(40.2%)、「そうでないときのほうが多い」(13.5%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「そうでないときもある」「そうでないときのほうが多い」の割合の合計が高いのは「高校生・女性」、「たいていそうとなっている」の割合が高いのは「中学生・男性」となっている。

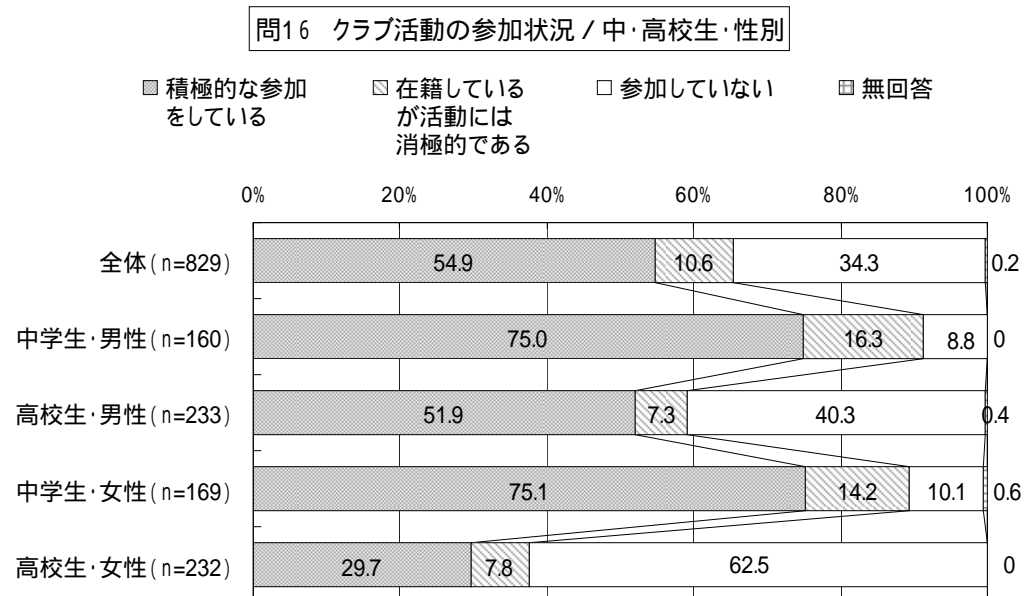


クラブ活動の参加の有無

**問16 クラブ活動は参加していますか？**

クラブ活動の参加状況については「積極的な参加をしている」(54.9%)の割合が最も高く、次いで「参加していない」(34.3%)、「在籍しているが活動には消極的となっている」(10.6%)となっている。

中・高校生別・性別でみると「積極的な参加をしている」の割合が高いのは「中学生・男性」、「中学生・女性」、「在籍しているが活動には消極的となっている」、「参加していない」の割合が高いのは「高校生・女性」となっている。

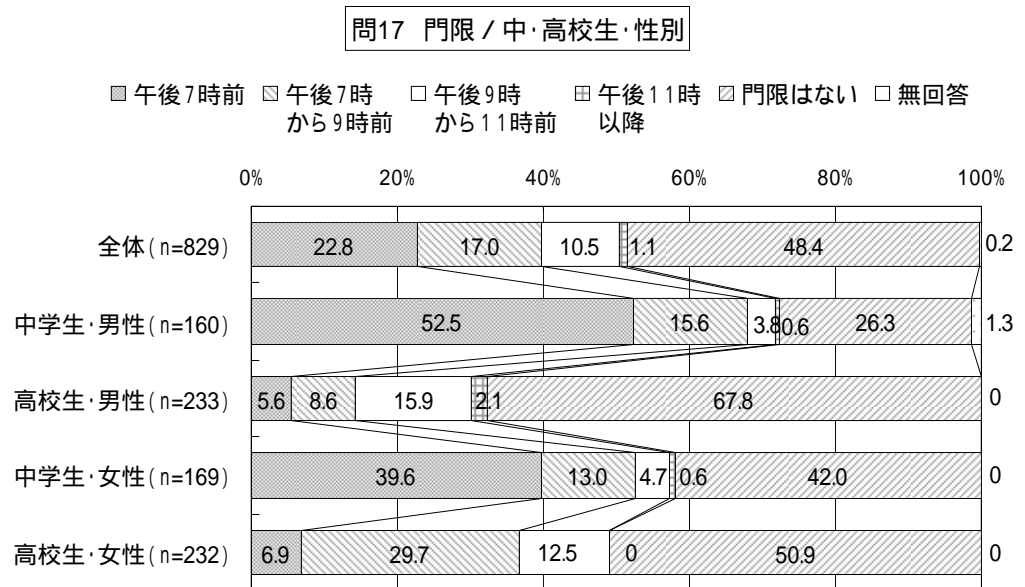


門限について

問17 門限は何時ですか。

門限については、「門限はない」(48.4%)の割合が最も高く、次いで「午後7時前」(22.8%)、「午後7時から9時前」(17.0%)となっている。

中・高校生別・性別でみると「門限はない」の割合が最も高いのは「高校生・男性」、「午後7時前」の割合が高いのは「中学生・男性」となっている。

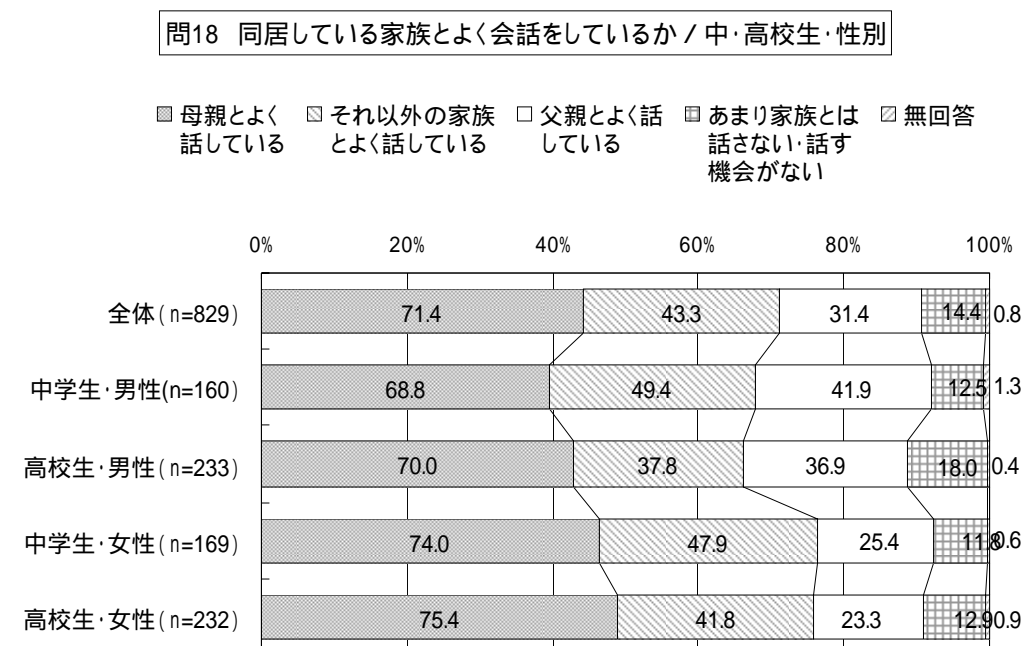


家族との会話

問18 同居している家族とよく話をしていますか。

同居家族との会話については、「母親とよく話している」(71.4%)の割合が最も高く、次いで「それ以外の家族とよく話している」(43.3%)、「父親とよく話している」(31.4%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「母親とよく話している」の割合が高いのは「高校生・女性」、「それ以外の家族とよく話している」の割合が高いのは「中学生・男性」、「父親とよく話している」の割合が高いのは「中学生・男性」となっている。



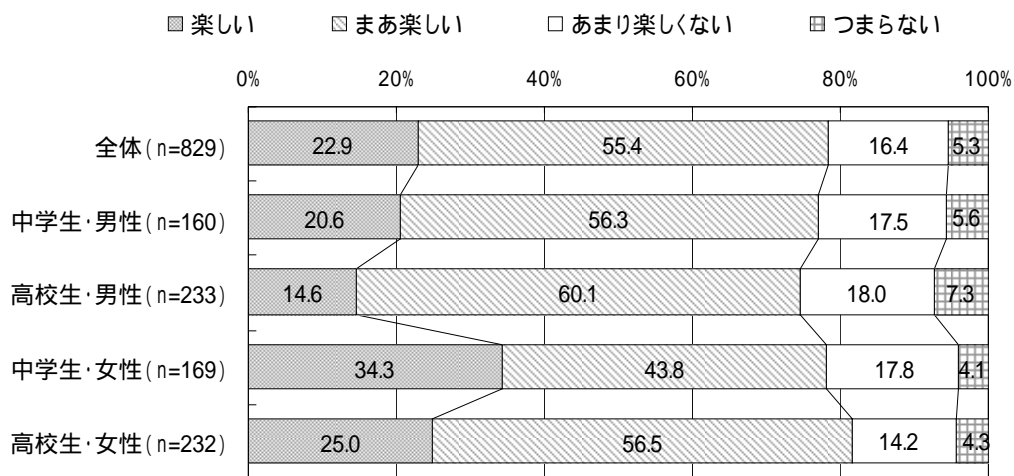
家族との関係

問19 家庭で家族と過ごすのは楽しいですか。

家庭で家族と過ごすことについては、「まあ楽しい」(55.4%)の割合が最も高く、次いで「楽しい」(22.9%)、「あまり楽しくない」(16.4%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「楽しい」「まあ楽しい」の割合の合計が高いのは「高校生・女性」、「あまり楽しくない」の割合が高いのは「高校生・男性」となっている。

問19 家庭で家族と過ごすのは楽しいか / 中・高校生・性別

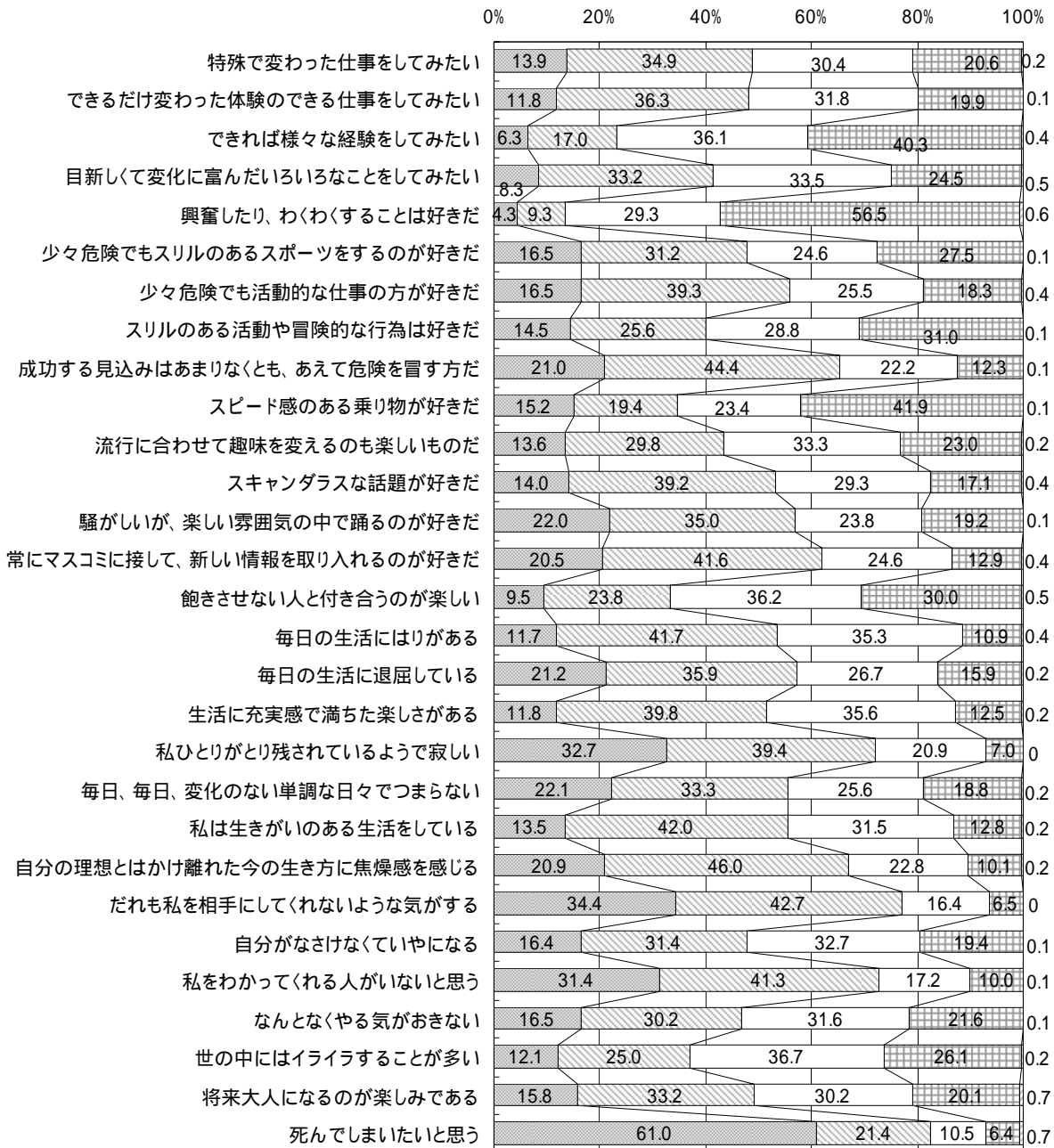


毎日の生活や気持ち

問20 毎日の生活や気持ちについて。

問20 毎日の生活や気持ちについて(n=829)

■ あてはまらない □ あまりあてはまらない □ ややあてはまる ■ あてはまる □ 無回答



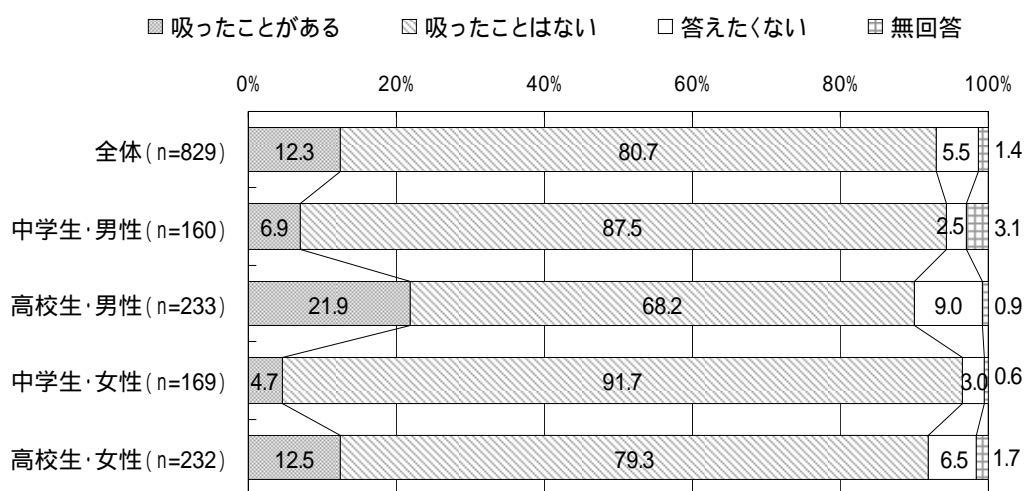
## 6. たばこについて

### 喫煙の状況

問21 あなたは、たばこを吸ったことがありますか。

喫煙については、「吸ったことはない」(80.7%)、「吸ったことがある」(12.3%)となっている。  
 中・高校生別・性別でみると、「高校生・男性」(21.9%)の割合が最も高い。

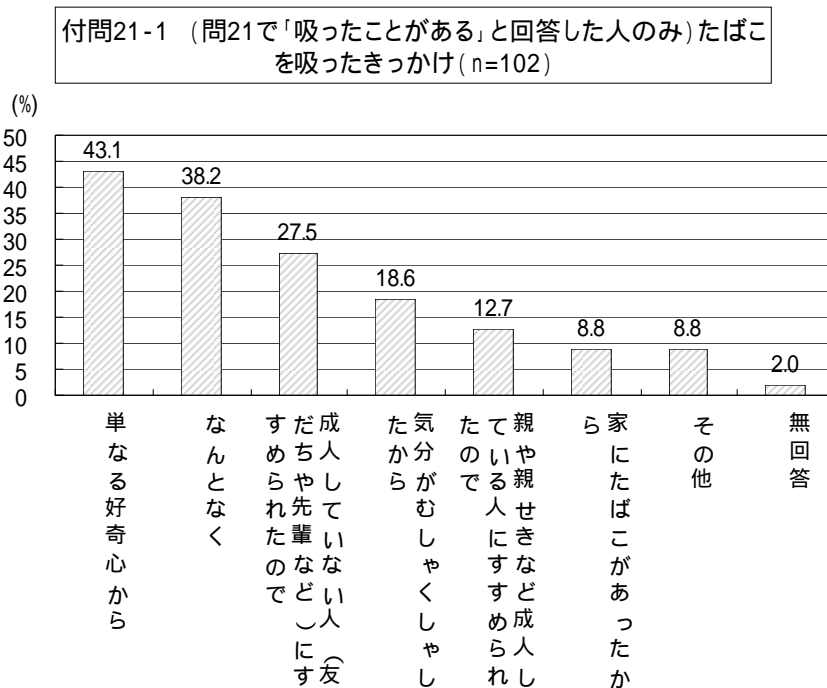
問21 喫煙経験 / 中・高校生・性別



付問21-1 (問21で「吸ったことがある」と回答した人のみ) たばこを吸ったきっかけは何ですか。

たばこを吸ったきっかけは、「単なる好奇心から」(43.1%)の割合が最も高く、次いで「なんとなく」(38.2%)、「成人していない人にすすめられた」(27.5%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、各層と全体との差はあるものの、集計対象が少ないこともあり、有意な差ではない。



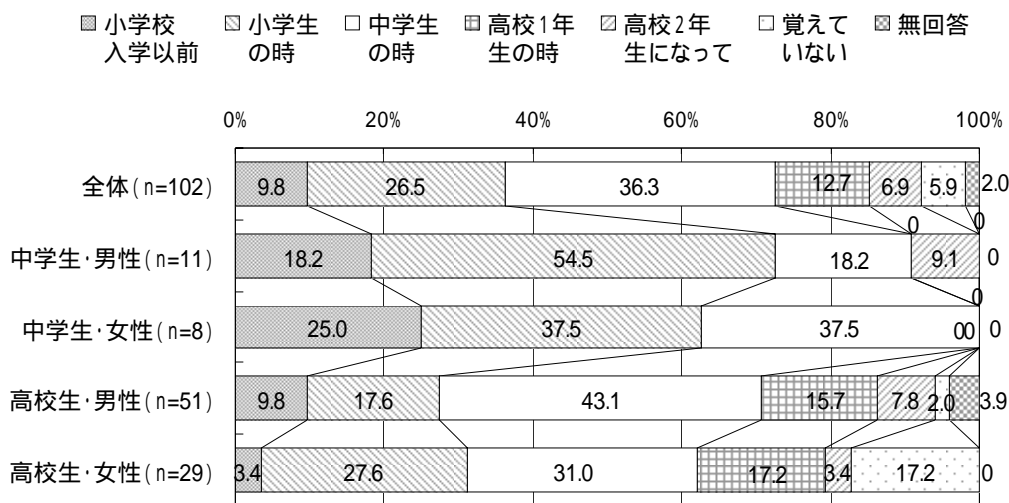
	単なる好奇心から	なんとなく	成人していない人(友だちや先輩など)にすすめられた	気分がむしゃくしゃしたから	たばこを吸っている人にすすめられた	親や親せきなど成人している人にすすめられた	家にたばこがあったから	その他	無回答
全体 (n=102)	43.1	38.2	27.5	18.6	12.7	8.8	8.8	2.0	
中学生・男性 (n=11)	9.1	18.2	18.2	18.2	27.3	9.1	18.2	-	
中学生・女性 (n=8)	50.0	25.0	50.0	12.5	37.5	-	12.5	-	
高校生・男性 (n=51)	52.9	43.1	37.3	19.6	9.8	11.8	5.9	2.0	
高校生・女性 (n=29)	37.9	37.9	10.3	17.2	6.9	6.9	10.3	3.4	

問21-2 (問21で「吸ったことがある」と回答した人のみ)たばこを吸ったのはいつですか。

喫煙時期については、「中学生の時」(36.3%)の割合が最も高く、次いで「小学生の時」(26.5%)、「高校1年生の時」(12.7%)となっている。

中・高校生別・性別でみると「小学校入学前」の割合が高いのが、「中学生・女子」、「小学生の時」の割合が高いのが「中学生・男性」となっている。

付問21-2 (問21で「吸ったことがある」と回答した人のみ)喫煙時期 / 中・高校生・性別

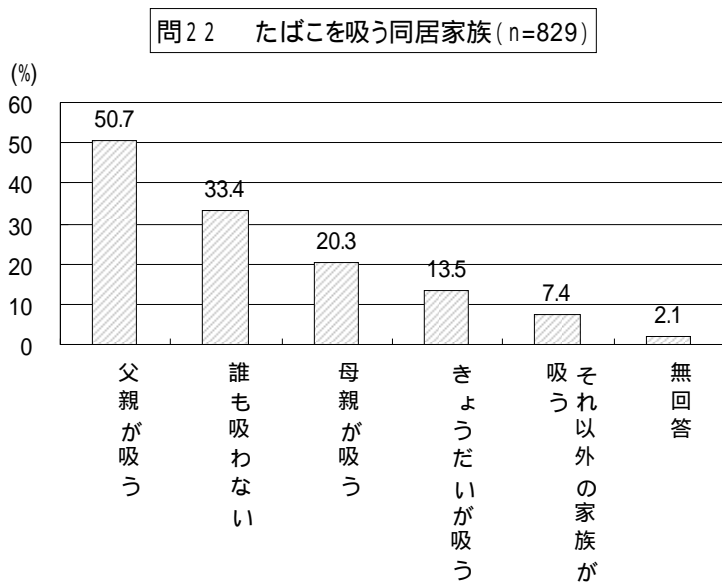




同居家族の喫煙

問22 同居家族はたばこを吸いますか。

喫煙経験と同居家族の喫煙状況を見ると、「吸ったことはない」と答えた方が「同居家族が誰も吸わない」の割合が高い。



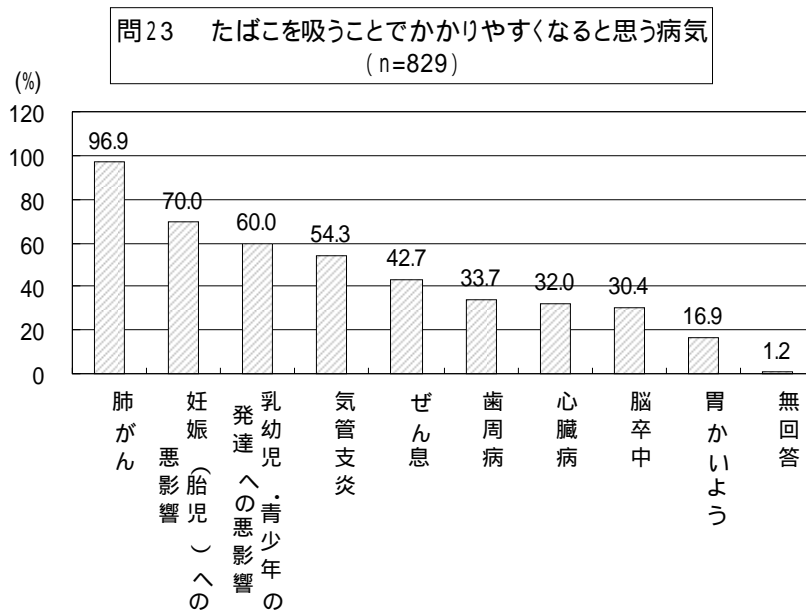
	父親が吸う	きょうだいが吸う	母親が吸う	誰も吸わない	それ以外の家族が吸う	無回答
全体 (n=829)	50.7	13.5	20.3	33.4	7.4	2.1
中学生・男性 (n=160)	38.8	5.0	10.0	49.4	4.4	3.1
高校生・男性 (n=233)	59.7	19.7	26.2	20.2	11.6	2.1
中学生・女性 (n=169)	42.6	5.3	14.8	44.4	4.7	1.2
高校生・女性 (n=232)	58.2	19.0	25.0	26.7	6.5	1.3

たばこを吸うことでかかりやすいと思う病気

問 23 次の病気のうち、たばこを吸うことでかかりやすくなると、あなたが思う病気を選んでください。

たばこを吸うとかかりやすくなると思う病気については、「肺がん」(96.9%)の割合が最も高く、次いで「妊娠・胎児への悪影響」(70.0%)、「乳幼児・青少年の発達への悪影響」(60.0%)となっている。

中・高校生別・性別で見ると、「妊娠・胎児への悪影響」の割合が高いのは「中学生・女性」「高校生・男性」「高校生・女性」、「乳幼児・青少年の発達への悪影響」の割合が高いのは「高校生・男性」「中学生・女性」となっている。



	肺がん	悪影響 妊娠(胎児)への	発達への悪影響 乳幼児・青少年の	気管支炎	ぜん息	歯周病	心臓病	脳卒中	胃かいよう	無回答
全体 (n=829)	96.9	70.0	60.0	54.3	42.7	33.7	32.0	30.4	16.9	1.2
中学生・男性 (n=160)	98.1	50.6	54.4	60.6	57.5	35.0	43.8	30.0	25.0	1.3
高校生・男性 (n=233)	94.8	74.7	62.2	57.1	41.2	31.3	31.8	36.9	16.7	1.7
中学生・女性 (n=169)	98.8	75.7	65.1	56.2	45.0	42.6	37.3	30.8	21.9	0.6
高校生・女性 (n=232)	97.8	75.0	59.9	46.6	32.8	28.0	20.7	24.6	8.2	0.9

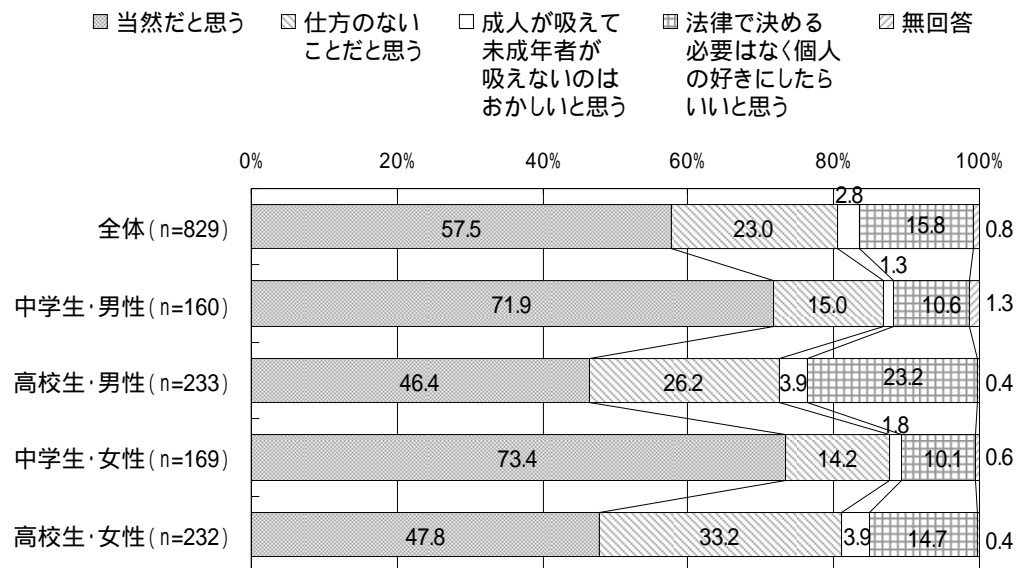
未成年者の喫煙禁止について

問24 未成年者の喫煙禁止をどう思いますか。

未成年者の喫煙禁止についての考えについては、「当然だと思う」(57.5%)の割合が最も高く、次いで「仕方のないことだと思う」(23.0%)、「法律で決める必要はなく個人の好きにしたらいいと思う」(15.8%)となっている。

問24 未成年者の喫煙禁止についての考え / 中・高校生・性別

中・高校生別・性別でみると「当然だと思う」の割合が高いのは、「中学生・男性」「中学生・女性」で、「仕方のないことだと思う」の割合が高いのは「高校生・男性」「高校生・女性」となっている。



7. アルコールについて

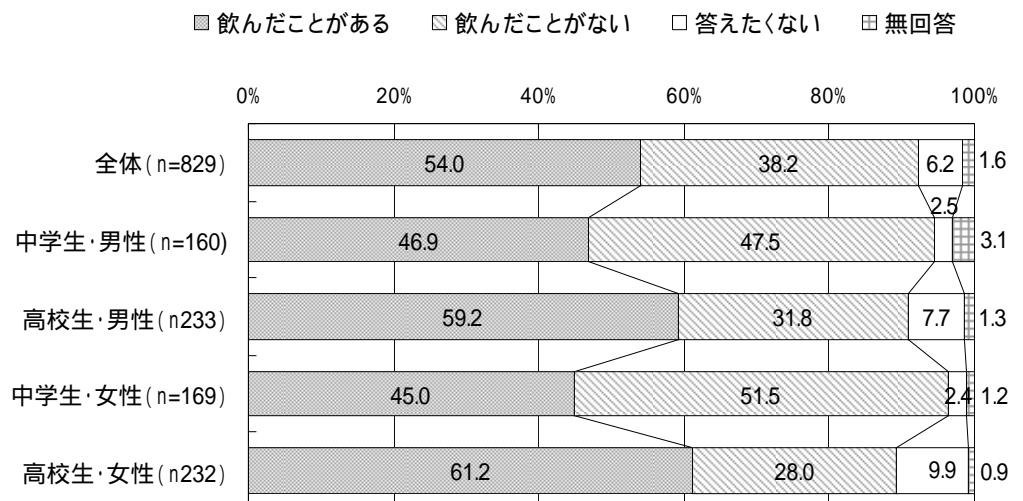
飲酒について

問25 あなたは、お酒を飲んだことがありますか。

飲酒については、「飲んだことがある」(54.0%)の割合が最も高く、次いで「飲んだことがない」(38.2%)、「答えたくない」(6.2%)となっている。

問25 飲酒経験 / 中・高校生・性別

中・高校生別・性別でみると、「飲んだことがある」の割合は、男女ともに高校生で60%近くとなっている。

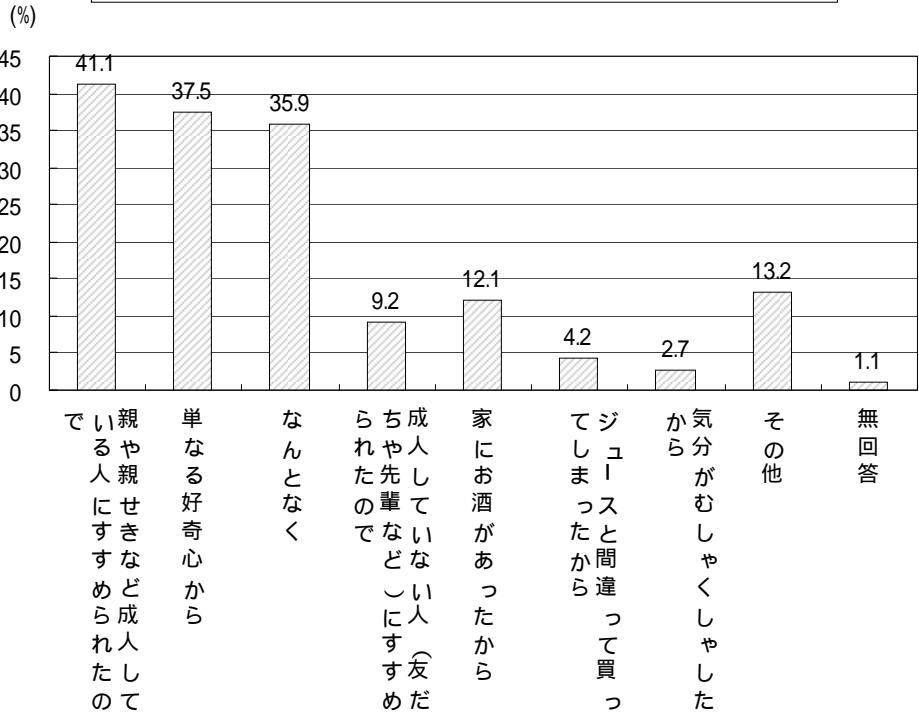


付問25-1 (問25で「飲んだことがある」と回答した人のみ) お酒を飲んだきっかけは何ですか。

お酒を飲んだきっかけは、「親や親せきなどの成人している人にすすめられたので」(41.1%)の割合が最も高く、次いで「単なる好奇心から」(37.5%)、「なんとなく」(35.9%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「親や親せきなどの成人している人にすすめられたので」の割合が高いのは「高校生・女性」、「単なる好奇心から」の割合が高いのは「高校生・男性」、「なんとなく」の割合が高いのは「高校生・女性」となっている。

付問25-1 (問25で「飲んだことがある」と回答した人のみ) お酒を飲んだきっかけ(n=448)



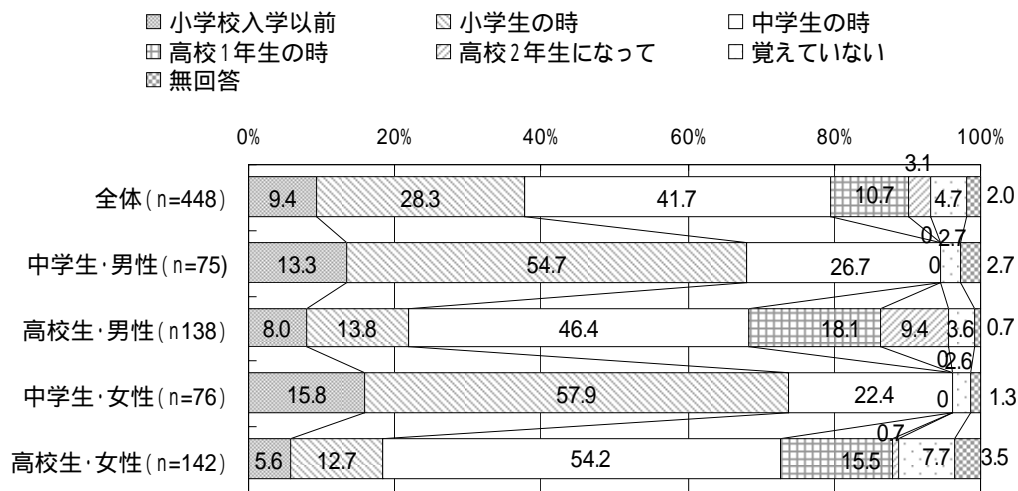
	親や親せきなどにすすめられたので	単なる好奇心から	なんとなく	成人していない人(友達や先輩など)にすすめられたので	家にお酒があったから	ジュースと間違っちゃったから	気分がむしゃくしゃしたから	その他	無回答
全体 (n=448)	41.1	37.5	35.9	9.2	12.1	4.2	2.7	13.2	1.1
中学生・男性 (n=75)	41.3	28.0	18.7	-	8.0	8.0	-	25.3	1.3
中学生・女性 (n=76)	36.8	34.2	31.6	5.3	7.9	5.3	1.3	19.7	1.3
高校生・男性 (n=138)	39.9	42.0	38.4	15.2	13.8	4.3	3.6	10.9	-
高校生・女性 (n=142)	44.4	38.0	45.1	10.6	14.8	2.1	4.2	4.9	2.1

付問25-2 (問25で「飲んだことがある」と回答した人のみ) お酒を飲んだのはいつですか。

お酒を飲んだ時期は「中学生の時」(41.7%)の割合が最も高く、次いで「小学生の時」(28.3%)、「高校1年生の時」(10.7%)となっている。

学年・性別で見ると、「小学生の時」の割合が高いのは「中学生・男性」「中学生・女性」、「中学生の時」の割合が高いのは「高校生・男性」「高校生・女性」となっている。

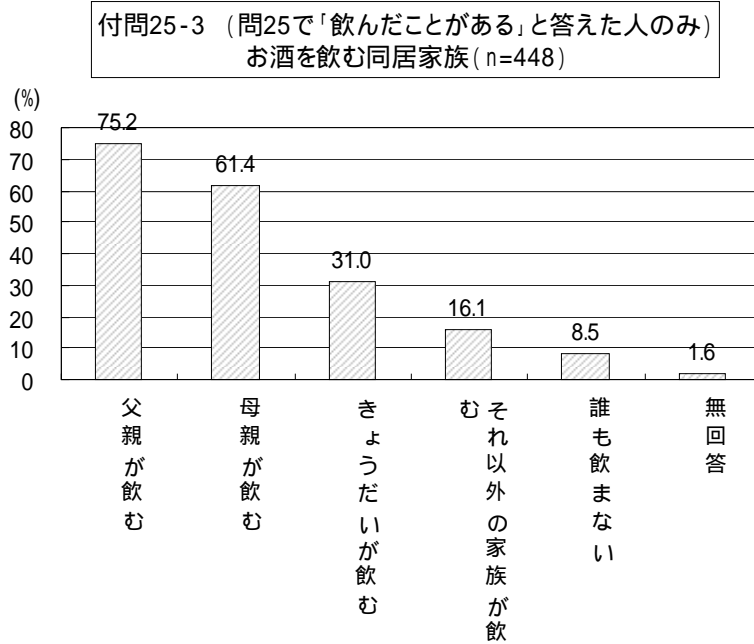
付問25-2 (問25で「飲んだことがある」と答えた人のみ) お酒を飲んだ時期 / 中・高校生・性別



付問 25 - 3 (問 25 で「飲んだことがある」と回答した人のみ) 同居家族はお酒を飲みますか。

お酒を飲む同居家族は、「父親が飲む」(75.2%)の割合が最も高く、次いで「母親が飲む」(61.4%)、「きょうだいが飲む」(31.0%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「きょうだいが飲む」の割合が高いのは「中学生・女性」「高校生・女性」となっている。



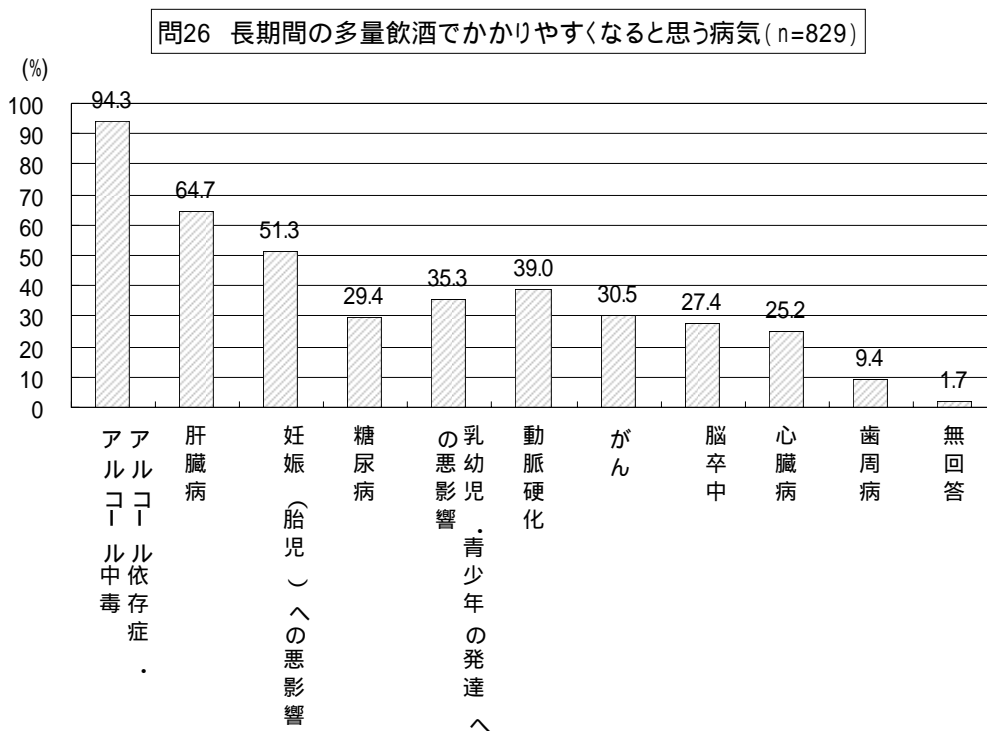
	父親が飲む	母親が飲む	きょうだいが飲む	それ以外の家族が飲む	誰も飲まない	無回答
全体 (n=448)	75.2	61.4	31.0	16.1	8.5	1.6
中学生・男性 (n= 75)	85.3	60.0	21.3	14.7	6.7	1.3
中学生・女性 (n=138)	71.7	57.2	35.5	21.0	8.7	2.2
高校生・男性 (n= 76)	76.3	65.8	25.0	11.8	6.6	1.3
高校生・女性 (n=142)	75.4	64.1	36.6	11.3	9.9	1.4

多量の飲酒でかかると思う病気

問 26 次の病気のうち、多量の飲酒を長期間することがかかりやすくなると、あなたが思う病気を選んでください。

長期間の多量飲酒でかかりやすくなると思う病気は、「アルコール依存症・アルコール中毒」(94.3%)の割合が最も高く、次いで「肝臓病」(64.7%)、「妊娠・胎児への悪影響」(51.3%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「肝臓病」の割合が高いのは「中学生・男性」「高校生・男性」「中学生・女性」、「妊娠・胎児への悪影響」の割合が高いのは「中学生・女性」、「高校生・女性」となっている。



	アルコール中毒	肝臓病	妊娠（胎児）への悪影響	糖尿病	乳幼児・青少年の発達への悪影響	動脈硬化	がん	脳卒中	心臓病	歯周病	無回答
全体 (n=829)	94.3	64.7	51.3	29.4	35.3	39.0	30.5	27.4	25.2	9.4	1.7
中学生・男性 (n=160)	94.4	68.8	33.8	37.5	33.1	40.6	41.3	27.5	30.6	13.8	0.6
高校生・男性 (n=233)	94.8	68.2	53.2	33.0	39.5	43.8	24.9	27.9	22.7	10.3	1.3
中学生・女性 (n=169)	96.4	74.0	58.0	30.2	39.6	37.3	45.0	32.0	33.1	11.8	1.2
高校生・女性 (n=232)	94.0	52.6	58.2	20.7	31.0	35.3	19.4	23.3	17.7	4.3	2.2

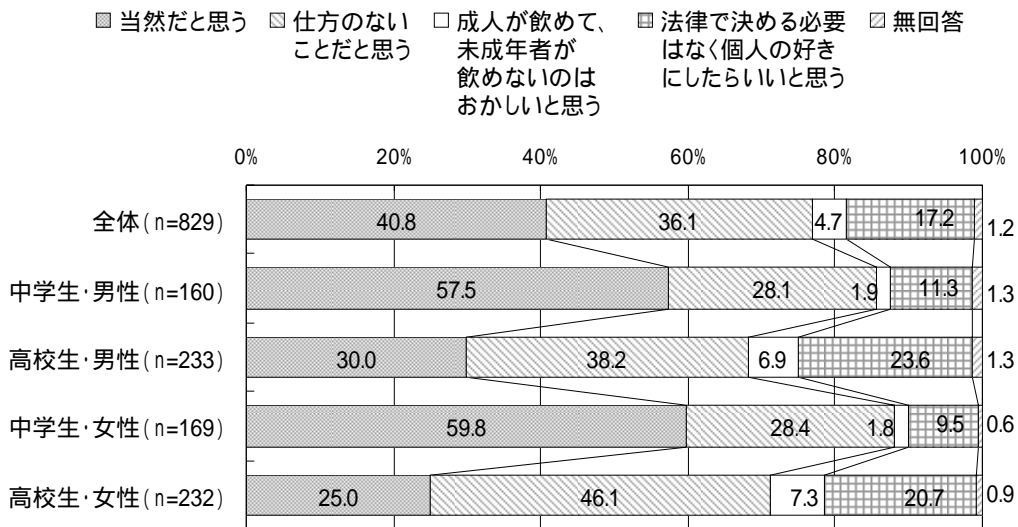
未成年者の飲酒禁酒について

問27 未成年者の飲酒禁止をどう思いますか。

未成年者飲酒禁止法についての考えについて「当然だと思う」(40.8%)の割合が最も高く、次いで「仕方がないことだと思う」(36.1%)、「法律で決める必要はなく個人の好きにしたらいいと思う」(17.2%)となっている。

中・高校生別・性別でみると「当然だと思う」の割合が高いのは、「中学生・男性」「中学生・女性」、  
「仕方がないことだと思う」の割合が高いのは、「高校生・男性」「高校生・女性」となっている。

問27 未成年者飲酒医禁止法についての考え / 中・高校生・性別





## 8. 歯の健康について

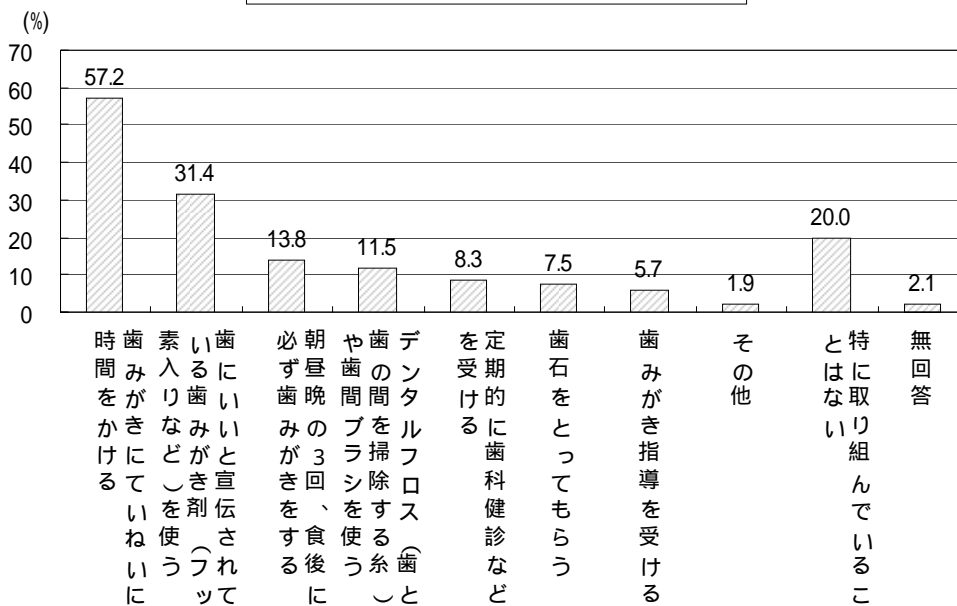
### 歯の健康のための取り組み

問28 ふだん、歯や歯ぐきの健康のために、どのようなことに取り組んでいますか。

歯や歯ぐきの健康のために取り組んでいることについては、「歯みがきにていねいに時間をかける」(57.2%)の割合が最も高く、次いで「歯にいいと宣伝されている歯みがき剤を使う」(31.4%)、「朝昼晩の3回食後に必ず歯みがきをする」(13.8%)となっている。「特に取り組んでいることはない」は20.0%となっている。

中・高校生別・性別で見ると、「歯みがきにていねいに時間をかける」の割合が高いのは「中学生・女性」「高校生・女性」、歯にいいと宣伝されている歯みがき剤を使うの割合が高いのは「中学生・女性」、朝昼晩の3回食後に必ず歯みがきをするの割合が高いのは「中学生・女性」、特に取り組んでいることはないの割合が高いのは「高校生・男性」となっている。

問28 歯や歯ぐきのための取り組み (n=829)



	歯みがきにていねいに時間をかける	歯にいいと宣伝されている歯みがき剤(フッ素入りなど)を使う	朝昼晩の3回、食後に必ず歯みがきをする	デンタルフロス(歯と歯の間を掃除する糸)や歯間ブラシを使う	定期的に歯科健診などを受ける	歯石をとってもらう	歯みがき指導を受ける	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
全体 (n=829)	57.2	31.4	13.8	11.5	8.3	7.5	5.7	1.9	20.0	2.1
中学生・男性 (n=160)	55.6	36.9	11.3	17.5	8.1	6.9	5.6	3.8	16.3	2.5
高校生・男性 (n=233)	48.9	27.9	10.3	7.7	6.4	6.0	5.6	3.0	29.6	1.7
中学生・女性 (n=169)	66.3	40.2	20.1	19.5	14.8	12.4	7.1	1.2	10.7	0.6
高校生・女性 (n=232)	59.9	24.1	15.1	5.2	5.6	6.5	4.3	-	20.3	1.7

## 9. 薬物や性、子育てについて

### 薬物使用を断ることについて

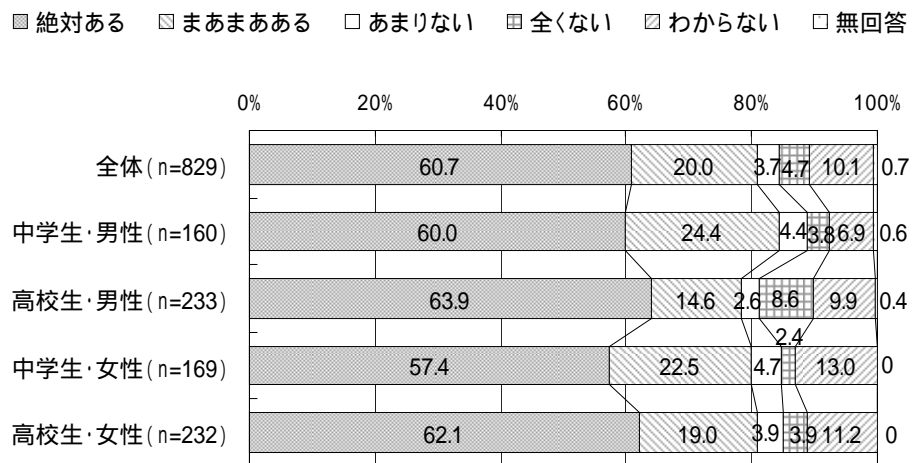
問29 あなたは、シンナー遊びや覚醒剤などの薬物について使用をすすめられたら、断る自信がありますか。

シンナー遊びや覚醒剤など薬物の使用をすすめられた場合の断る自信については、「絶対ある」(60.7%)の割合が最も高く、次いで「まあまあある」(20.0%)、「わからない」(10.1%)となっている。「絶対ある」「まあまあある」の割合の合計は80.7%となっている。

中・高校生別・性別で見ると、「絶対ある」の割合が高いのは「高校生・男性」「高校生・女性」、「わからない」の割合が高いのは「中学生・女性」となっている。

「絶対ある」「まあまあある」の割合の合計が最も高いのは「中学生・男性」となっている。

問29 シンナー遊びや覚醒剤などの薬物使用をすすめられたら断る自信はあるか / 中・高校生・性別



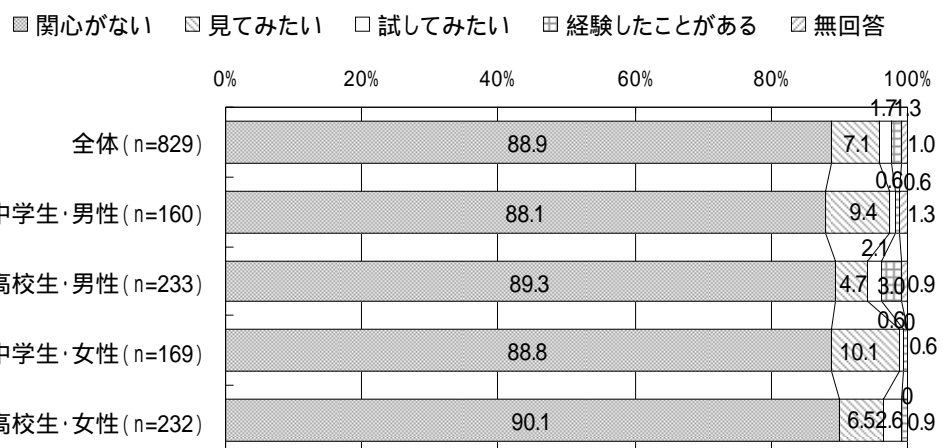
### 薬物使用について

問30 シンナー遊びや覚醒剤などの使用について、あなたの気持ちは次のどれに近いですか。

シンナー遊びや覚醒剤などの使用についての気持ちについては、「関心がない」(88.9%)の割合が最も高く、次いで「見てみたい」(7.1%)となっている。

中・高校生別・性別で見ると、各層で「関心がない」の割合が80%を超えているが、「中学生・男性」「中学生・女性」の「見てみたい」の割合が全体と比べて高い。

問30 シンナー遊びや覚醒剤などの薬物使用についての関心 / 中・高校生、性別



薬物等についての知識

問 31 あなたは、シンナー遊びや覚醒剤などの薬物の使用について、次の内容を知っていますか。(それぞれについて、当てはまる番号1つだけに)

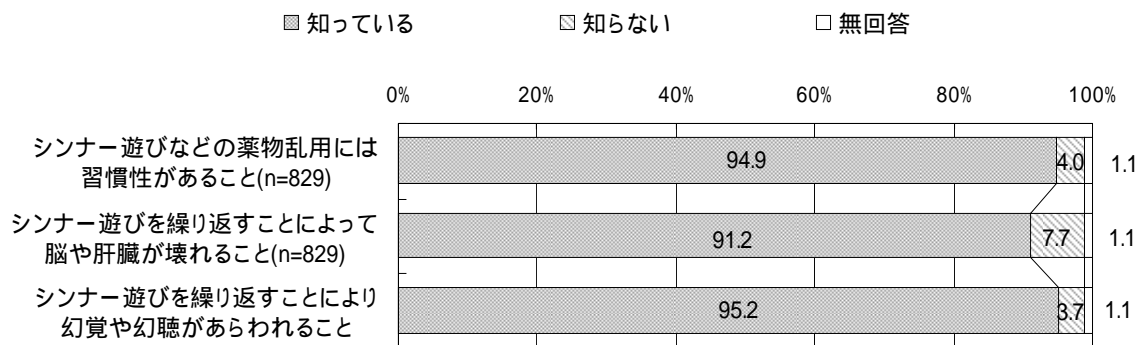
シンナー遊びや覚醒剤などの薬物の使用についての知識に関して各項目を質問した。

「シンナー遊びなどの薬物乱用には習慣性があること」は「知っている」が94.9%となっている。

「シンナー遊びを繰り返すことにより脳や肝臓が壊れる」は「知っている」が91.2%となっている。

「シンナー遊びを繰り返すことにより幻覚・幻聴がある」は「知っている」が95.2%となっている。

問31 シンナー遊びや覚醒剤などの薬物使用についての知識



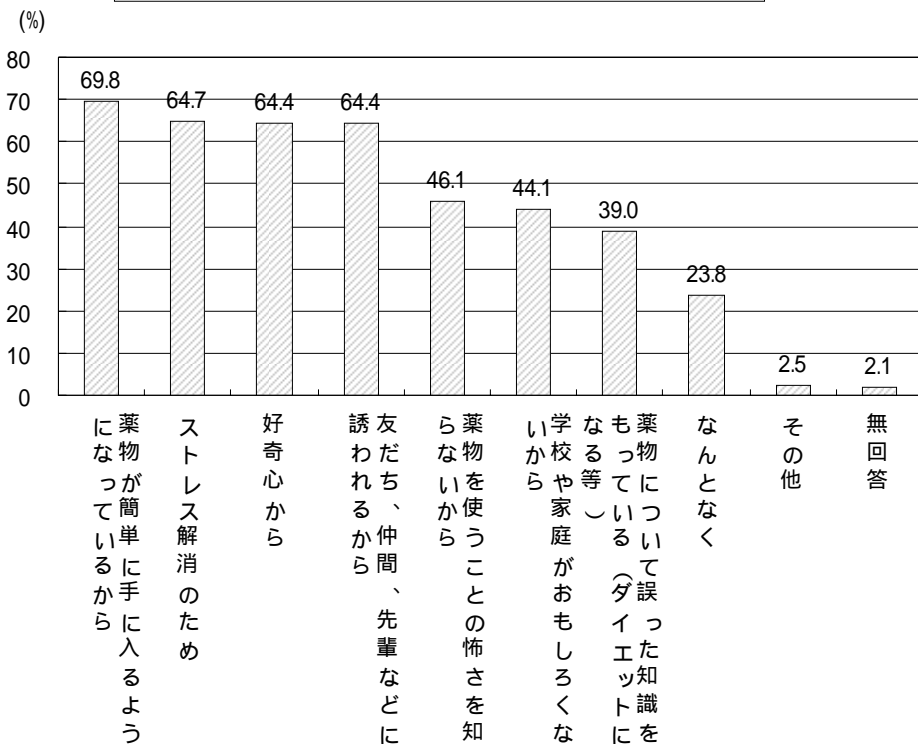
薬物を利用する若者が増えている理由

問 32 あなたは、シンナー遊びや覚醒剤などの薬物を乱用する若者が増えているのは、どのような理由からだと思いますか。

シンナー遊びや覚醒剤などの薬物を乱用する若者の増加理由については、「薬物が簡単に手に入るようになっているから」(69.8%)の割合が最も高く、次いで「ストレス解消のため」(64.7%)、「好奇心から」(64.4%)となっている。

中・高校生別・性別で見ると、「薬物が簡単に手に入るようになっているから」の割合が高いのは「高校生・男性」、「好奇心から」の割合が高いのは「中学生・女性」、「ストレス解消のため」の割合が高いのは「中学生・女性」となっている。

問32 シンナー遊びや覚醒剤などの薬物を乱用する若者の増加理由 / 中・高校生・性別 (n=829)



	薬物が簡単に手に入るようになっているから	ストレス解消のため	好奇心から	誘われるから	友達、仲間、先輩などに誘われるから	薬物を使うことの怖さを知らないから	学校や家庭がおもしろくないから	薬物について誤った知識をもっている(ダイエットになる等)	なんとなく	その他	無回答
全体 (n=829)	69.8	64.7	64.4	64.4	46.1	44.1	39.0	23.8	2.5	2.1	
中学生・男性 (n=160)	67.5	64.4	65.0	65.0	55.6	40.6	35.6	26.3	2.5	1.9	
中学生・女性 (n=169)	70.4	73.4	66.3	64.5	45.6	50.9	40.2	27.2	1.2	1.2	
高校生・男性 (n=233)	73.4	57.1	64.8	72.1	48.9	42.1	42.5	27.0	3.9	1.3	
高校生・女性 (n=232)	68.5	68.1	64.7	57.8	37.1	44.8	37.9	16.4	1.3	1.7	

セックスすることについて

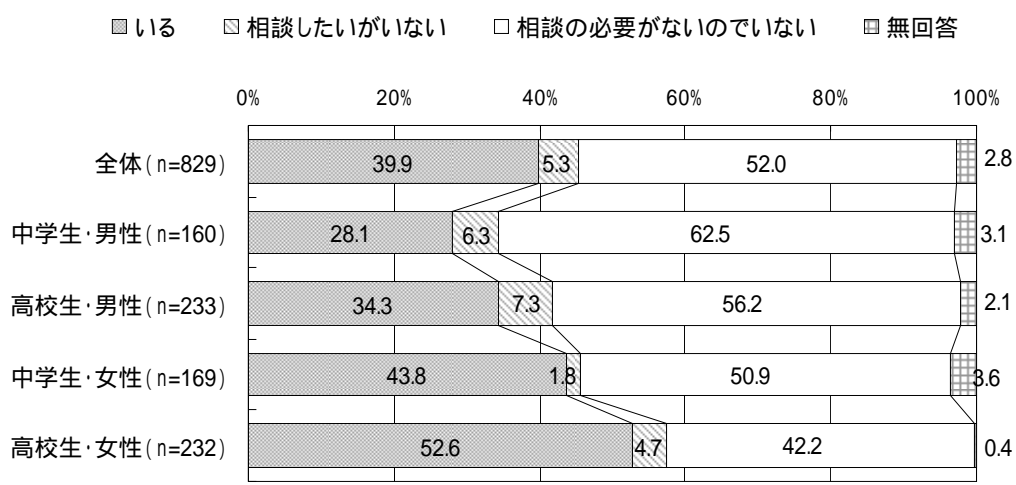
**問33 あなたは、性に関して相談できる人がいますか。**

性に関する相談相手の有無は、「相談の必要がないのでいない」が52.0%、「いる」が39.9%、「相談したいがない」が5.3%となっている。

中学生・男性では「相談の必要がないのでしていない」という人が62.5%を占めている。

「いる」の割合は、男性よりも女性で高くなっている。また、同性同士を比べると、中学よりも高校で高くなっている。

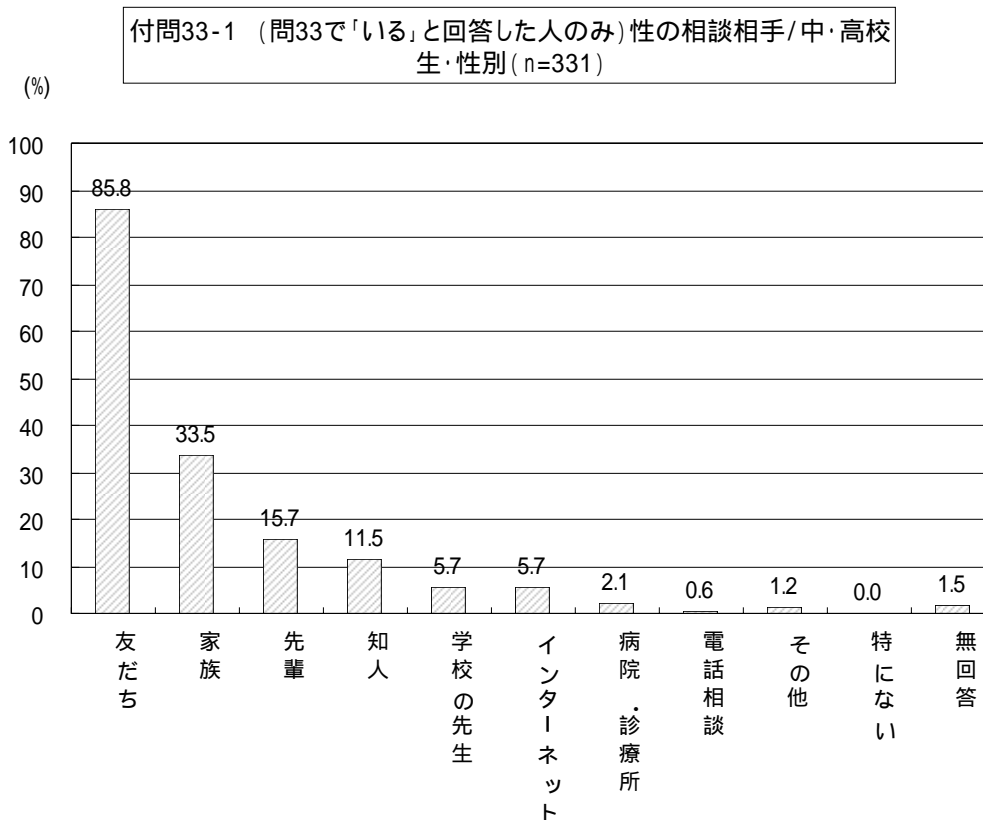
問33 性に関して相談できる人の有無 / 中・高校生・性別



問33-1 (問33で「いる」と回答した人のみ)相談相手は誰ですか。

性に関する相談相手は、「友だち」(85.8%)の割合が最も高く、次いで「家族」(33.5%)、「先輩」(15.7%)となっている。

中・高校生別・性別で見ると、「友だち」の割合が高いのは「高校生・男性」、「家族」の割合が高いのは「中学生・女性」、「先輩」の割合が高いのは「中学生・男性」、「高校生・男性」となっている。



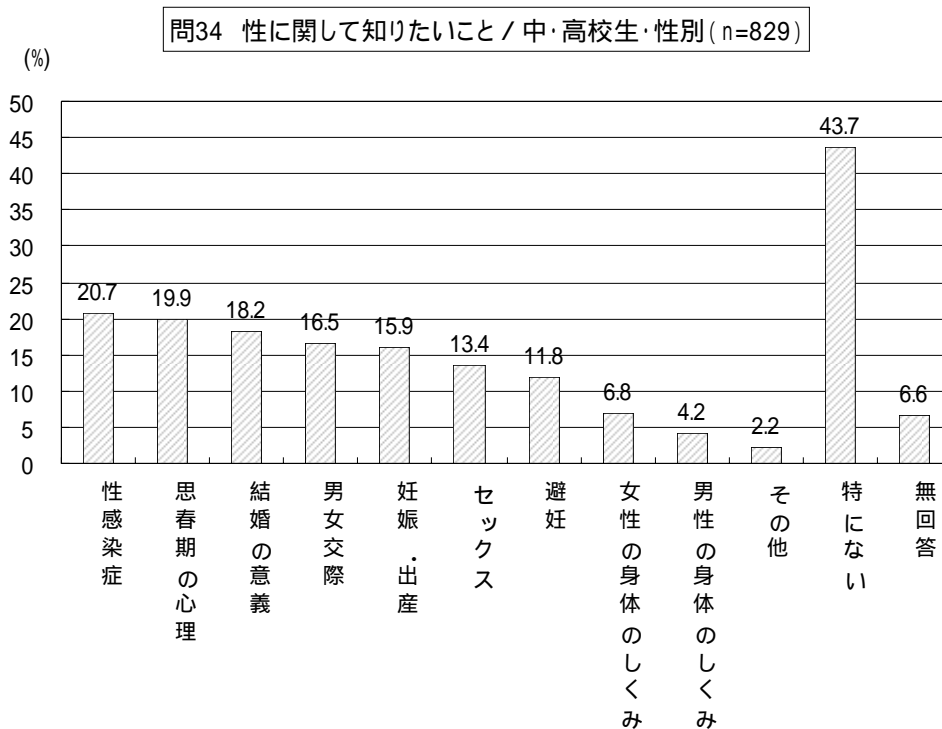
	友だち	家族	先輩	知人	学校の先生	インターネット	病院・診療所	電話相談	その他	特にない	無回答
全体(n=331)	85.8	33.5	15.7	11.5	5.7	5.7	2.1	0.6	1.2	-	1.5
中学生・男性(n=45)	84.4	37.8	28.9	13.3	13.3	11.1	2.2	2.2	-	-	-
中学生・女性(n=74)	83.8	45.9	8.1	6.8	6.8	8.1	4.1	-	-	-	-
高校生・男性(n=80)	88.8	12.5	22.5	13.8	3.8	5.0	3.8	1.3	5.0	-	2.5
高校生・女性(n=122)	85.2	38.5	11.5	11.5	4.1	3.3	-	-	-	-	2.5

性に関して知りたいこと

問34 あなたが、性に関して知りたいと思うことは次のうちどれですか

性に関して知りたいことは、「特にない」(43.7%)の割合が最も高く、次いで「性感染症」(20.7%)、「思春期の心理」(19.9%)、「結婚の意義」(18.2%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「性感染症」の割合が高いのは「高校生・男性」「高校生・女性」、「妊娠・出産」の割合が高いのは「中学生・女性」「高校生・女性」、「思春期の心理」の割合が高いのは「中学生・男性」となっている「中学生・男性」となっている。



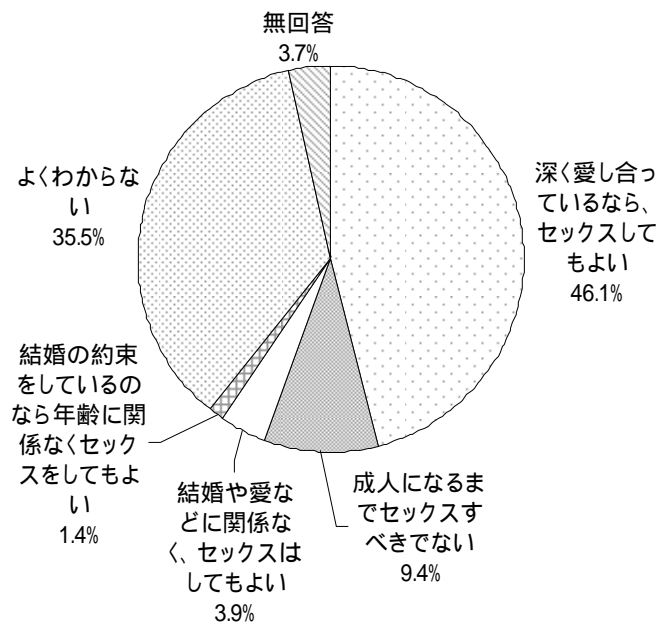
	性感染症	思春期の心理	結婚の意義	男女交際	妊娠・出産	セックス	避妊	女性の身体のしくみ	男性の身体のしくみ	その他	特にない	無回答
全体 (n=829)	20.7	19.9	18.2	16.5	15.9	13.4	11.8	6.8	4.2	2.2	43.7	6.6
中学生・男性 (n=160)	12.5	26.9	20.6	21.9	9.4	16.3	9.4	9.4	6.9	1.9	44.4	6.3
高校生・男性 (n=233)	26.6	21.9	19.7	20.6	13.7	19.3	12.4	10.3	6.9	5.6	43.3	6.0
中学生・女性 (n=169)	17.2	23.1	19.5	16.0	19.5	10.1	11.8	5.3	2.4	1.2	49.1	4.7
高校生・女性 (n=232)	23.3	11.6	15.1	10.3	20.7	7.8	12.5	3.0	1.3	-	40.1	7.3

セックスすることについて

問35 あなたは、セックスすることについてどう思いますか。

セックスに関する考え方については、「深く愛し合っているならセックスしてもよい」(46.1%)の割合が最も高く、次いで「よくわからない」(35.5%)、「成人になるまでセックスすべきでない」(9.4%)となっている。中・高校生別・性別でみると、「深く愛し合っているならセックスしてもよい」の割合が高いのは「高校生・男」「高校生・女性」,「成人になるまでセックスすべきでない」の割合が高いのは「中学生・男性」,「よくわからない」の割合が高いのも「中学生・男性」となっている。

問35 セックスについて / 中・高校生・性別(n=829)



	深く愛し合っているなら、セックスしてもよい	成人になるまでセックスすべきでない	結婚や愛などに関係なく、セックスはしてもよい	結婚の約束をしているのなら年齢に関係なくセックスをしてもよい	よくわからない	無回答
全体 (n=829)	46.1	9.4	3.9	1.4	35.5	3.7
中学生・男性 (n=160)	30.0	18.8	2.5	3.1	41.3	4.4
高校生・男性 (n=233)	53.6	6.0	5.2	0.9	32.6	1.7
中学生・女性 (n=169)	39.6	13.6	4.1	0.6	37.3	4.7
高校生・女性 (n=232)	55.2	4.3	3.4	1.7	33.2	2.2

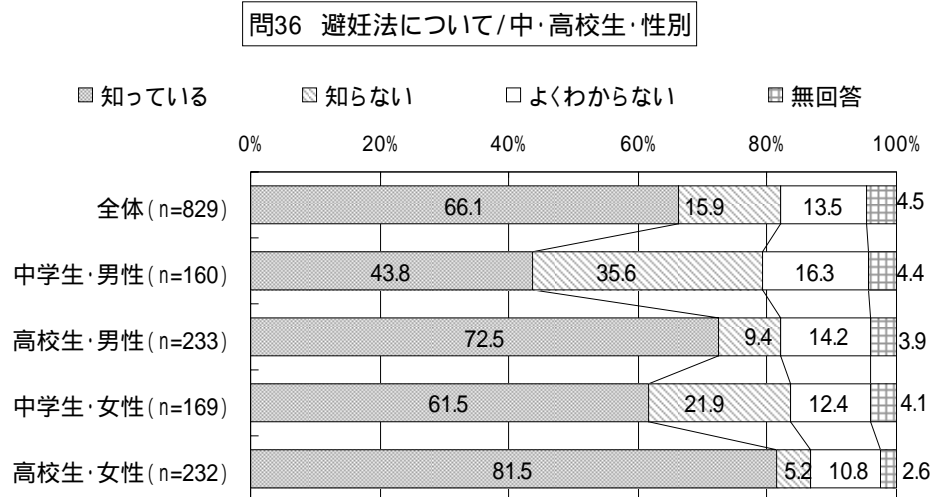


避妊法の認知

問36 あなたは、避妊法を知っていますか。

避妊法の認知については、「知っている」(66.1%)の割合が最も高く、次いで「知らない」(15.9%)、「よくわからない」(13.5%)となっている。

中・高校生別・性別で見ると、「知っている」の割合は「高校生・女性」で80%を上回った。「知らない」の割合は「中学生・男性」「中学生・女性」で20~30%台であり、特に「中学生・男性」で高い。

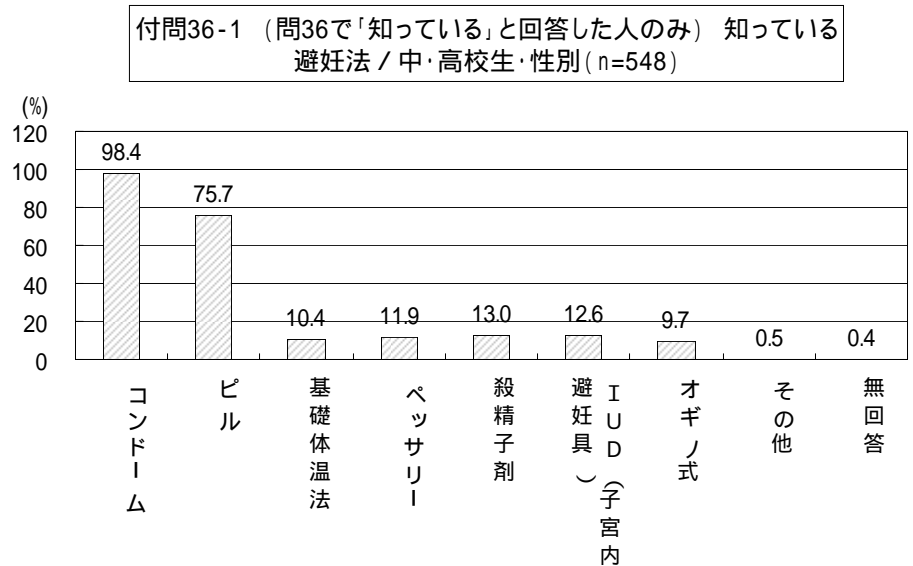


知っている避妊法

付問36-1 (問36で「知っている」と回答した人のみ) どんな避妊法を知っていますか。

知っている避妊法は、「コンドーム」(98.4%)の割合が最も高く、次いで「ピル」(75.7%)、「基礎体温法」(10.4%)となっている。

中・高校生別・性別で見ると、「コンドーム」は各層で100%近くが回答した。「ピル」の割合が高いのは「中学生・女性」、「基礎体温法」の割合が高いのは「高校生・女性」、各学校の男女で避妊法の認知率が高い。



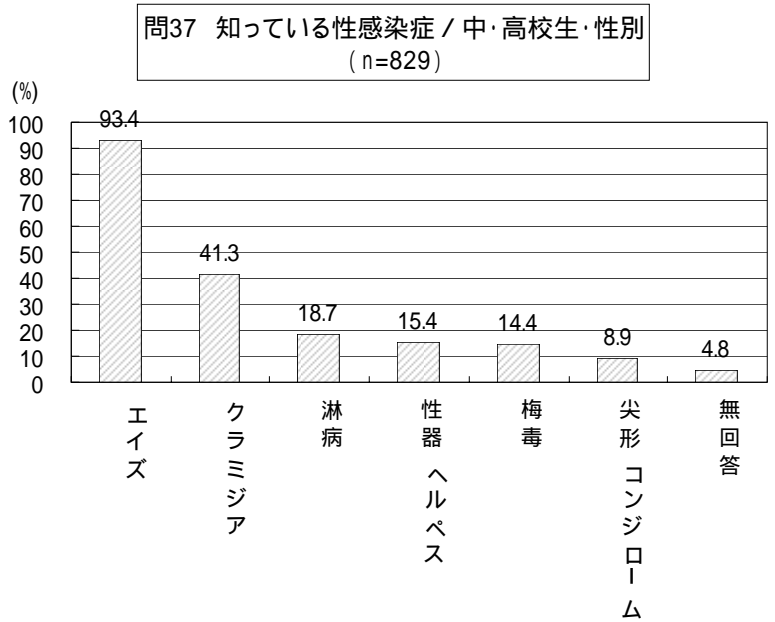
	コンドーム	ピル	基礎体温法	ペッサリー	殺精子剤	避妊具 (IUD(子宮内))	オギノ式	その他	無回答
全体 (n=548)	98.4	75.7	10.4	11.9	13.0	12.6	9.7	0.5	0.4
中学生・男性 (n=70)	98.6	75.7	10.0	14.3	20.0	12.9	14.3	2.9	1.4
高校生・男性 (n=169)	98.8	69.2	10.1	14.8	14.2	14.2	10.7	0.6	-
中学生・女性 (n=104)	97.1	80.8	5.8	8.7	16.3	16.3	5.8	-	-
高校生・女性 (n=189)	98.4	78.8	12.2	10.1	5.8	8.5	8.5	-	0.5

知っている性感染症

**問37 性感染症で、あなたが知っているのはどれですか。**

知っている性感染症は、「エイズ」(93.4%)の割合が最も高く、次いで「クラミジア」(41.3%)、「淋病」(18.7%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「エイズ」の割合が高いのは「中学生・女性」、「クラミジア」の割合が高いのは「高校生・女性」、「淋病」の割合が高いのは「高校生・男性」「高校生・女性」となっている。「高校生・女性」「高校生・男性」で「知っている」と回答した性感染症が多い。



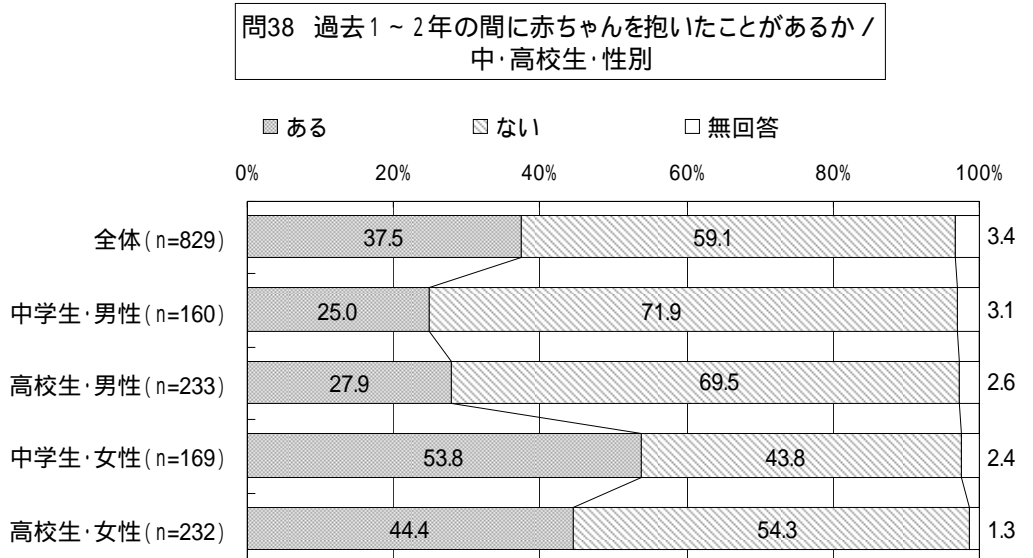
	エイズ	クラミジア	淋病	梅毒	性器ヘルペス	尖形コンジローム	無回答
全体 (n=829)	93.4	41.3	18.7	14.4	15.4	8.9	4.8
中学生・男性 (n=160)	91.9	14.4	6.9	6.9	13.1	5.6	5.6
高校生・男性 (n=233)	94.0	56.2	27.9	21.9	13.7	16.3	4.3
中学生・女性 (n=169)	95.3	18.3	5.3	5.3	12.4	3.6	4.7
高校生・女性 (n=232)	94.8	62.1	27.2	18.5	21.6	7.8	2.6

赤ちゃんを抱くこと

**問38 あなたは、この1～2年の間に赤ちゃんを抱いたことがありますか。**

この1～2年の間の赤ちゃんを抱いた経験は、「ない」が59.1%、「ある」が37.5%となっている。

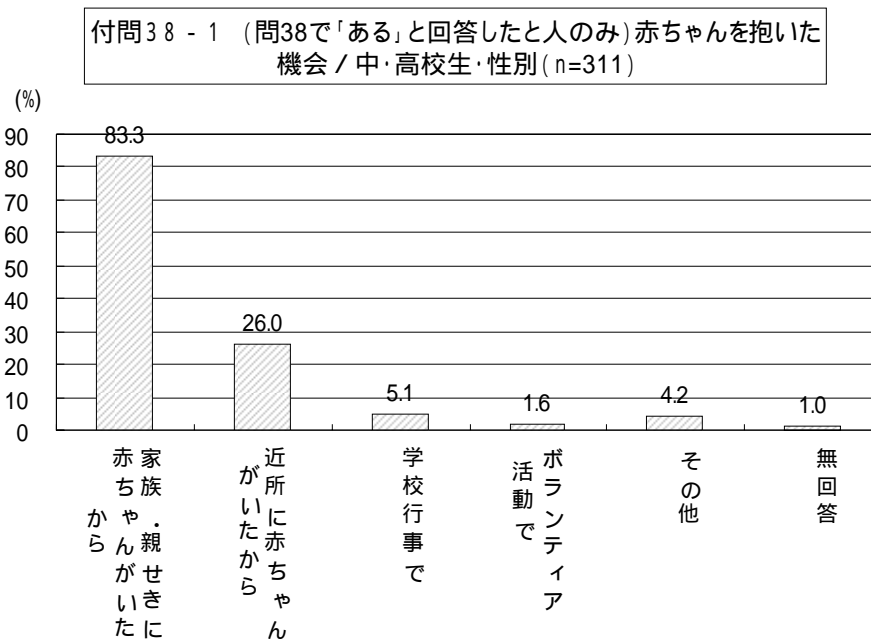
中・高校生別・性別でみると、「ある」の割合が高いのは、各学校の女性となっている。



付問38-1 (問38で「ある」と回答した人のみ) どんな機会に赤ちゃんを抱きましたか。

赤ちゃんを抱いた機会は、「家族・親せきに赤ちゃんがいたから」(83.3%)の割合が最も高く、次いで「近所に赤ちゃんがいたから」(26.0%)、「学校行事で」(5.1%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「家族・親せきに赤ちゃんがいたから」の割合が高いのは「高校生・男性」、「近所に赤ちゃんがいたから」の割合が高いのは「中学生・女性」、「学校行事で」の割合が高いのが「高校生・女性」となっている。



	家族・親せきに赤ちゃんがいたから	近所に赤ちゃんがいたから	学校行事で	ボランティア活動で	その他	無回答
全体 (n=311)	83.3	26.0	5.1	1.6	4.2	1.0
中学生・男性 (n=40)	85.0	22.5	2.5	-	2.5	-
中学生・女性 (n=91)	74.7	35.2	5.5	2.2	4.4	1.1
高校生・男性 (n=65)	90.8	16.9	1.5	1.5	4.6	-
高校生・女性 (n=103)	85.4	24.3	8.7	1.9	4.9	1.9

赤ちゃんを育てることについて

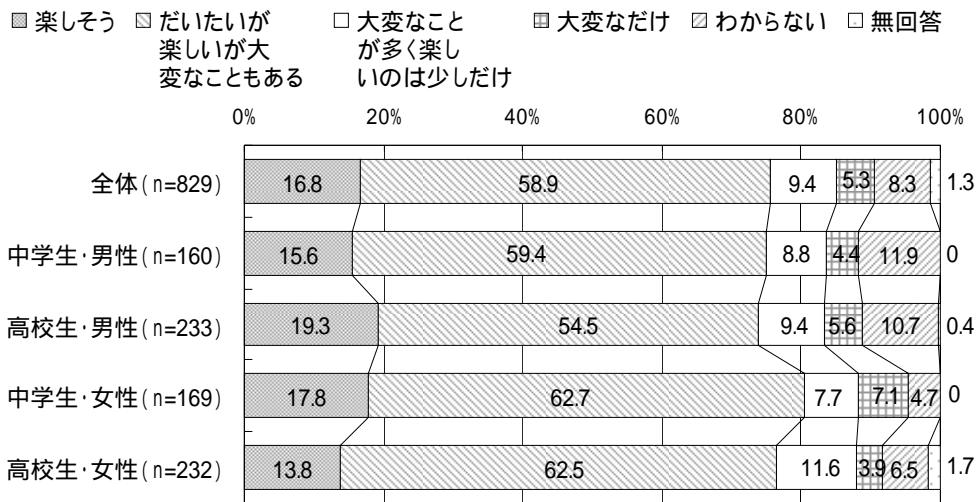
問39 あなたは、赤ちゃんを育てることについてどう思いますか。

赤ちゃんを育てることに対する考え方は、「だいたい楽しいが大変なこともある」(58.9%)の割合が最も高く、次いで「楽しそう」(16.8%)、「大変なことが多く楽しいのは少しだけ」(9.4%)となっている。「楽しそう」「だいたい楽しいが大変なこともある」の割合の合計は75.7%となっている。

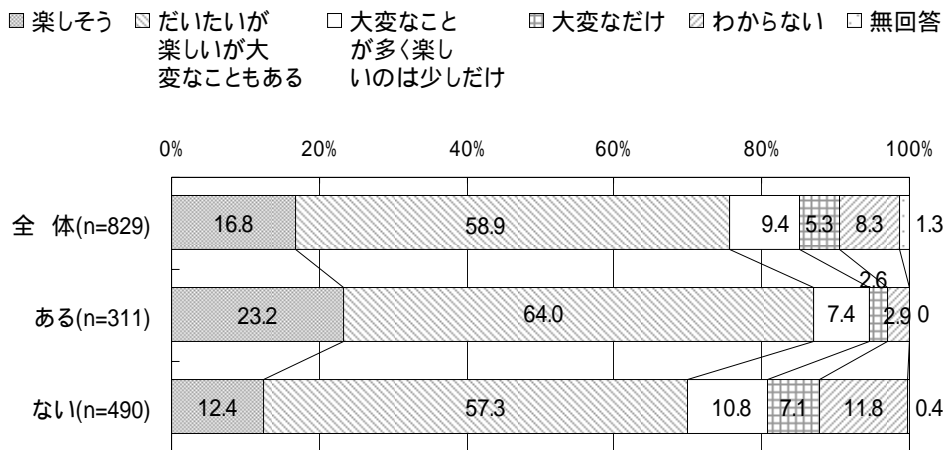
中・高校生別・性別でみると、「楽しそう」「だいたい楽しいが大変なこともある」の割合の合計が高いのは「中学生・女性」、「大変なことが多く楽しいのは少しだけ」「大変なだけ」の割合の合計が高いのは「高校生・男性」「高校生・女性」「中学生・女性」となっている。

過去1～2年の間に赤ちゃんを抱いた経験があるかないかで比較すると、経験が「ある」人では、「楽しそう」「だいたい楽しいが大変なこともある」とする割合が「ない」人よりも高くなっている。赤ちゃんを抱いた経験のない人では、「大変なことが多く楽しいのは少しだけ」、「わからない」という回答割合が、それぞれ1割前後を占めている。

問39 赤ちゃんを育てることについてどう思うか / 中・高校生・性別



問39 赤ちゃんを育てることについてどう思うか / 問38 過去1～2年の間に赤ちゃんを抱いたことがあるか



## 10. 人づきあいについて

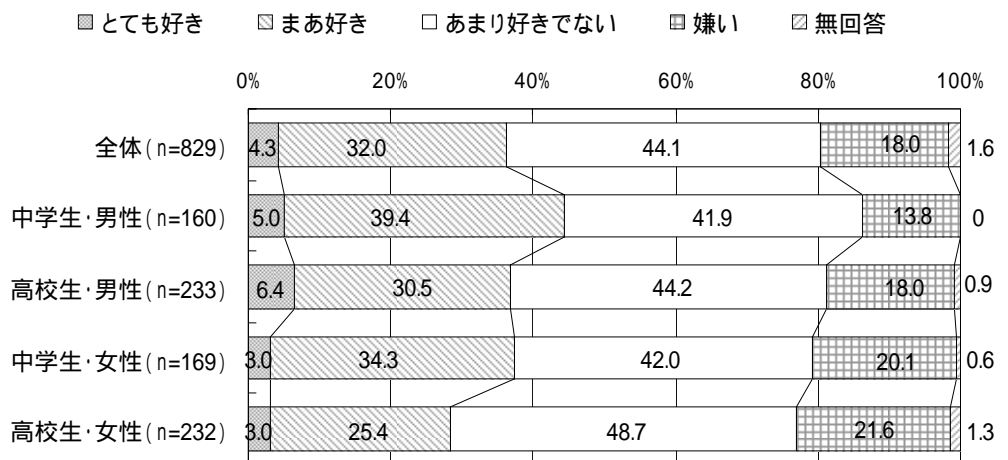
### 自分について

**問40 あなたは、自分のことが好きですか。**

自分のことが好きかという質問に対して、「あまり好きでない」(44.1%)の割合が最も高く、次いで「まあ好き」(32.0%)、「嫌い」(18.0%)となっている。「とても好き」「まあ好き」の割合の合計は36.3%、「あまり好きでない」「嫌い」の割合の合計は62.1%となっている

中・高校生別・性別でみると、「とても好き」「まあ好き」の割合の合計が高いのは「中学生・男性」、「あまり好きでない」「嫌い」の割合の合計が高いのは「高校生・女性」となっている。

問40 自分のことが好きですか / 中・高校生・性別



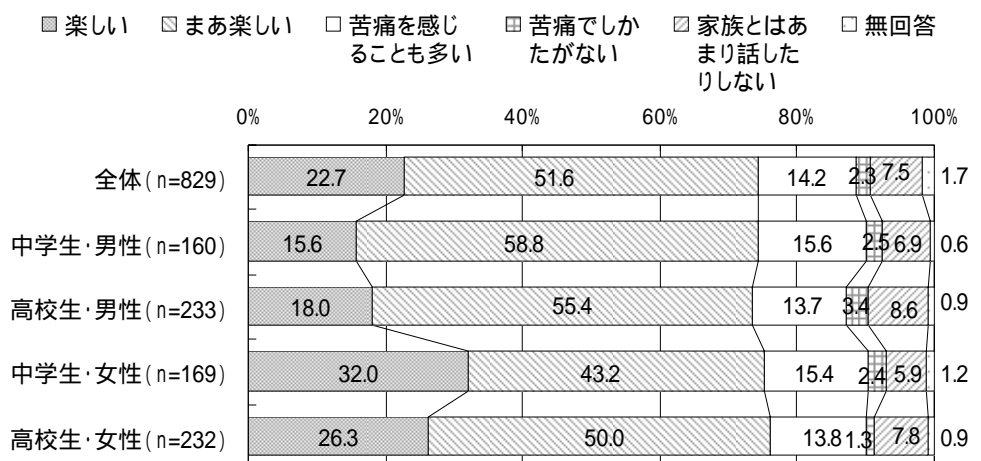
### 家族との会話

**問41 あなたは、家にいて家族と話したりするのが楽しいですか。**

家にいて家族と話したりすることについて、「まあ楽しい」(51.6%)の割合が最も高く、次いで「楽しい」(22.7%)、「苦痛を感じることも多い」(14.2%)となっている。「楽しい」「まあ楽しい」の割合の合計は74.3%となっている。

中・高校生・性別でみても、「楽しい」「まあ楽しい」の割合の合計は、ほとんど差はない。

問41 家にいて家族と話したりするのが楽しいか / 中・高校生・性別



親友について

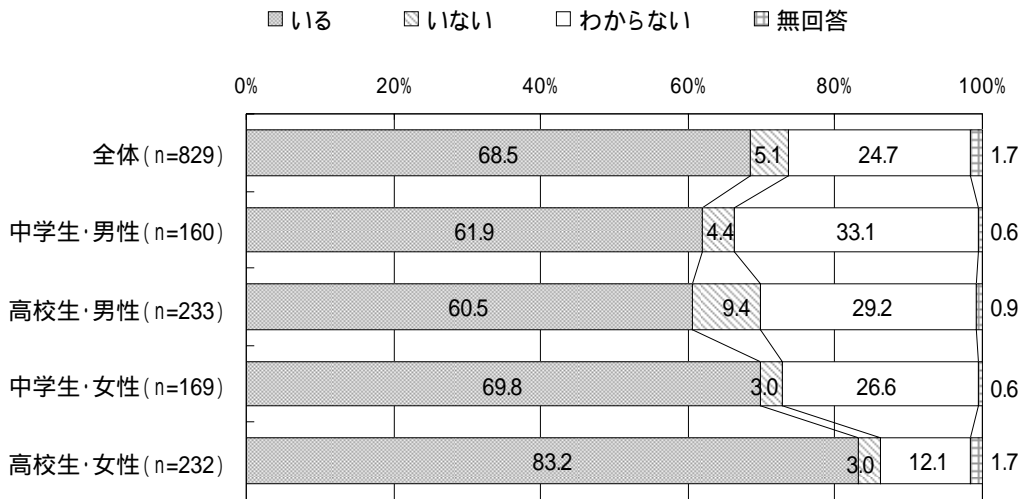
問 42 あなたには、親友がいますか。いる場合には、カッコ内に親友の人数を書いてください。

親友の有無については「いる」(68.5%)が最も割合が高く、「わからない」(24.7%)、「いない」(5.1%)となっている。

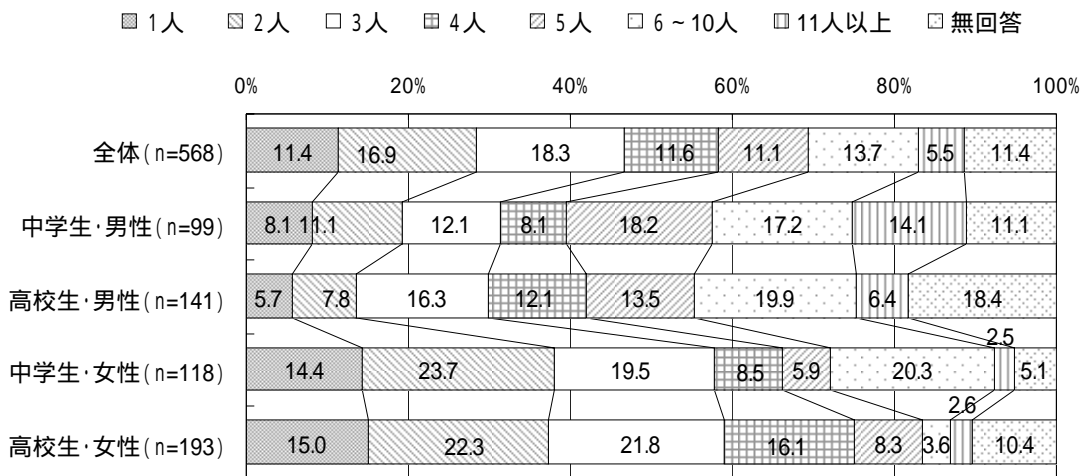
中・高校生別・性別でみると「いる」の割合が最も高いのは「高校生・女性」、「わからない」の割合が最も高いのは「中学生・男性」となっている。

親友の人数については「3人」(18.3%)の割合が最も高く、次いで「2人」(16.9%)、「6~10人」(13.7%)となっている。

問42 親友の有無 / 中・高校生・性別



問42 親友の人数 / 中・高校生・性別



友人とのつきあい

**問43 あなたは、友人とのつきあいを楽しんでいますか。**

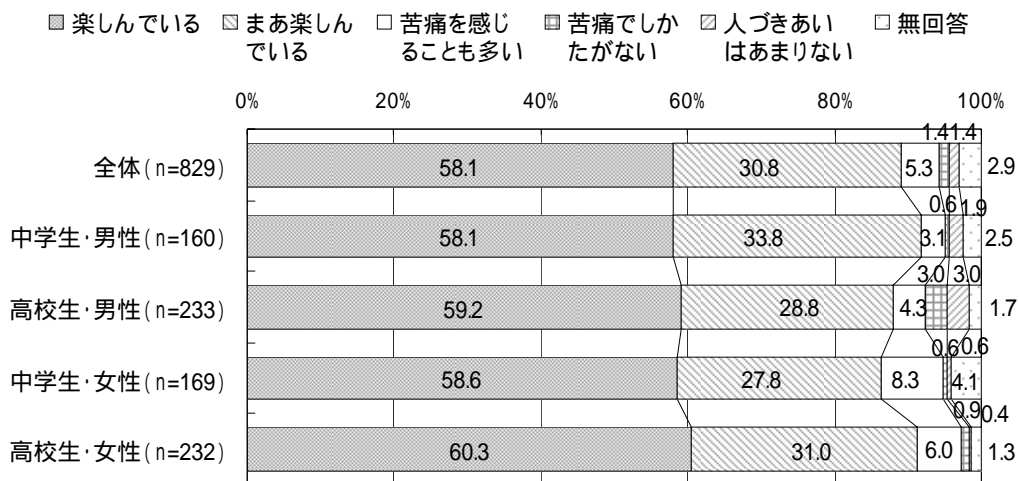
友人とのつきあいについては、「楽しんでいる」(58.1%)の割合が最も高く、次いで「まあ楽しんでいる」(30.8%)、「苦痛を感じることも多い」(5.3%)となっている。「楽しんでいる」「まあ楽しんでいる」の割合の合計は88.9%となっている。

中・高校生別・性別でみると、「楽しんでいる」の割合が高いのは、「高校生の男性」「高校生・女性」となっている。「楽しんでいる」「まあ楽しんでいる」の割合の合計は、各層とも80~90%と高い割合となっている。「苦痛を感じることも多い」が全体よりも高いのは「中学生・女性」となっている。

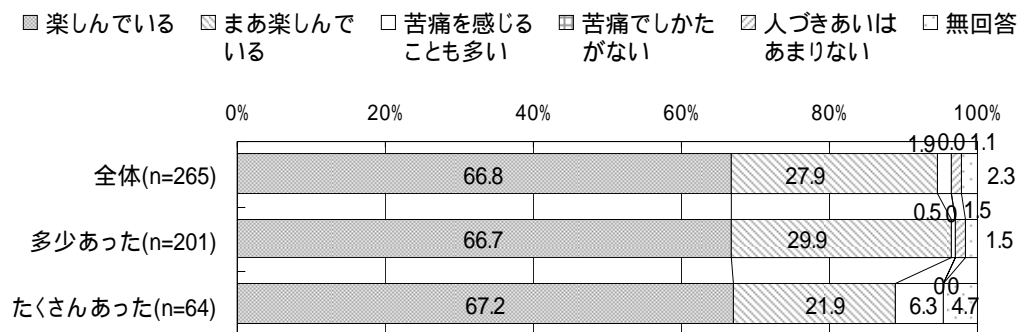
付問13-1のストレス解消状況で「十分できている」「なんとかできている」と回答した層を対象に、友人との付き合いを楽しんでいるかを、過去1か月間の不安等の有無別(問13)でみると、「楽しんでいる」「まあ楽しんでいる」の合計が94.7%となっている。

付問13-1のストレス解消状況で「あまりできていない」「まったくできていない」と回答した層を対象に、友人との付き合いを楽しんでいるかを、過去1か月間の不安等の有無別(問13)でみると、「楽しんでいる」「まあ楽しんでいる」の合計が81.3%にとどまっている。

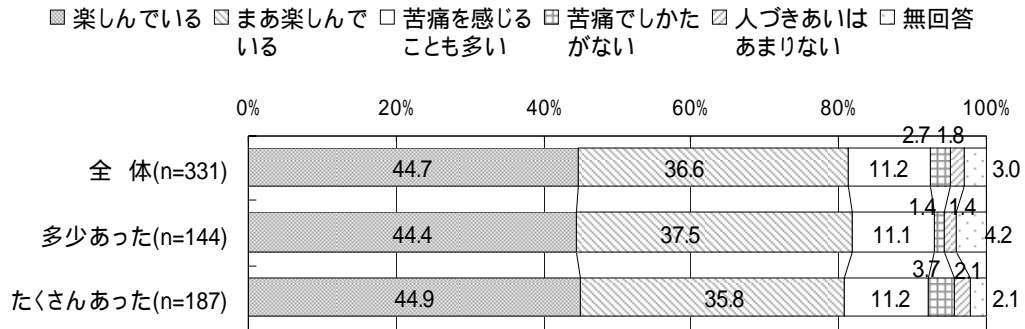
問43 友人との付き合いを楽しんでいるか / 中・高校生・性別



問43 友人との付き合いを楽しんでいるか / 問13 過去1か月間の不安等の有無 (集計対象:付問13-1 ストレス等の解消状況で「十分できている」「なんとかできている」)



問43 友人との付き合いを楽しんでいるか / 問13 過去1か月間の不安等の有無 (集計対象: 付問13-1 ストレス等の解消状況で「あまりできていない」「まったくできていない」)



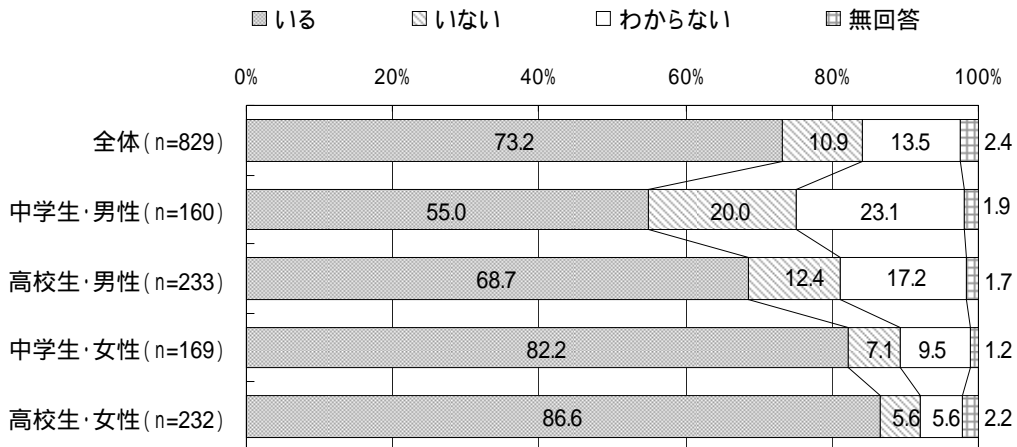
悩みを相談できる人について

問44 悩みを相談できる人はいますか。

悩みを相談できる人はいるかについては「いる」(73.2%)が最も割合が高く、次いで「わからない」(13.5%)、「いない」(10.9%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、男性・女性とも高校生になると「いる」の割合が高くなる。

問44 悩みを相談できる人はいるか / 中・高校生・性別

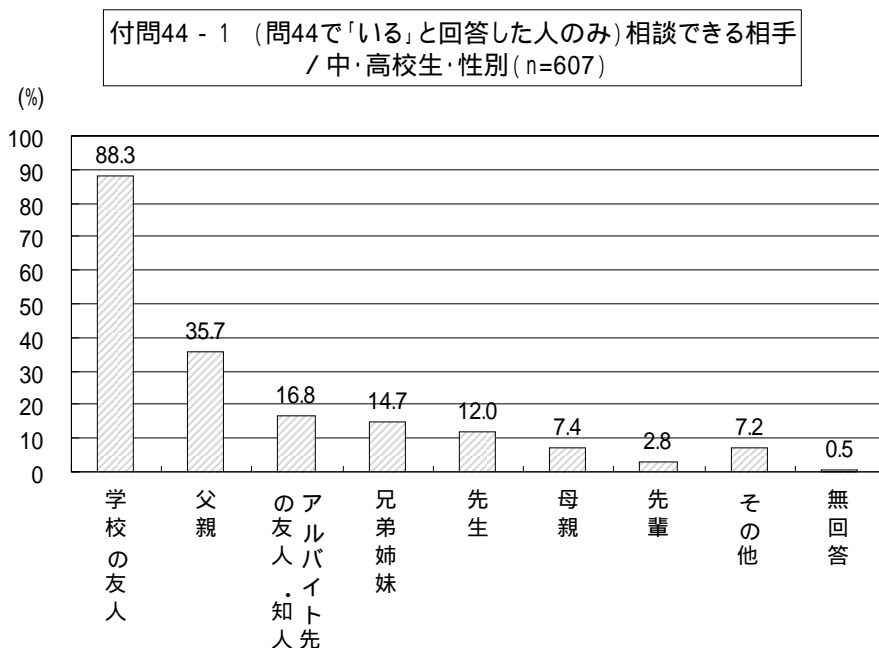




付問44-1 (問44で「いる」と回答した方のみ)相談できる人とは誰ですか。あてはまるものすべてにをつけてください。

相談できる相手については「学校の友人」(88.3%)の割合が最も高く、次いで「父親」(35.7%)、「アルバイト先の友人・知人」(16.8%)となっている。

中・高校生別・性別でみると「先生」、「母親」の割合が高いのは、「中学生・男性」、「先輩」の割合が高いのは「高校生・男性」となっている。



	学校の友人	父親	アルバイト先の友人・知人	兄弟姉妹	先生	母親	先輩	その他	無回答
全体 (n=607)	88.3	35.7	16.8	14.7	12.0	7.4	2.8	7.2	0.5
中学生・男性 (n=88)	80.7	38.6	14.8	15.9	28.4	19.3	3.4	2.3	1.1
高校生・男性 (n=160)	86.9	24.4	15.0	15.0	16.3	2.5	5.0	6.3	-
中学生・女性 (n=139)	92.8	41.0	19.4	14.4	3.6	10.8	0.7	5.8	-
高校生・女性 (n=201)	90.0	40.3	17.4	13.9	8.0	3.5	2.5	10.4	1.0

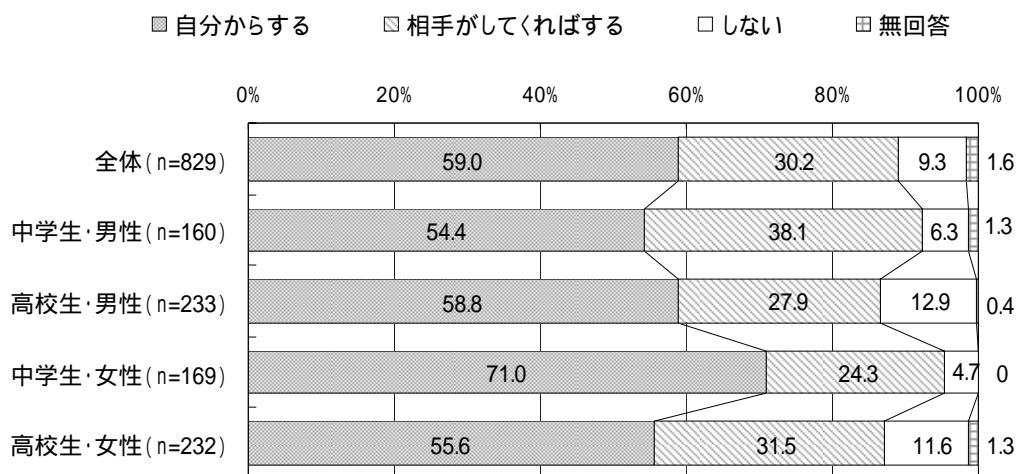
近所の人へのあいさつ

問45 あなたは、近所の人と会った時にあいさつをしていますか。

近所の人とのあいさつについては、「自分からする」(59.0%)の割合が最も高く、次いで「相手がしてくれればする」(30.2%)、「しない」(9.3%)となっている。

中・高校生別・性別でみると、「自分からする」の割合が高いのは、「中学生・女性」では70%を上回っている。

問45 近所の人とのあいさつについて / 中・高校生・性別



人づきあいについて

問46 次の15の質問について、最もあてはまる選択肢の番号に1つだけをつけて下さい。

人づきあい等についてたずねたところ、「他人を助けることを、上手にやれますか」、「何か失敗したときに、すぐに謝ることができますか」、「まわりの人たちが自分とは違った考えをもっている、うまくやっていますか」で、「あてはまる」「ややあてはまる」の割合が半数以上だが、「相手から非難されたときにも、うまく片付けることができますか」、「まわりの人たちとのあいだでトラブルが起きて、それをうまく処理できますか」では、約3割にとどまっている。

問46 人づきあいなどについて

